愛知産業大学
通信教育部 造形学部 建築学科

入学案内／学生募集要項 2026

建築を学びたい
人のための
通信教育

あすを夢みる
アイサン通教

Chance
Change
Challenge

表紙卒業研究作品について

岩崎 友佳さん　2024年度卒業

まちなかリビング　－ひと、まち、を繋ぐ地域コミュニティ創出の拠点－

千葉県流山市は子育て支援が進む中で移住者の増加や価値観の多様化等により地域コミュニティの希薄化が進み、共働き世帯や児童数の増加等に伴い、「子どもの居場所」が求められている地域です。本設計では、子どもから大人までがふらっと立ち寄れる場所を作り、多世代間の交流を促進する「まちのリビング」を目指しています。「みち」、「たまり場」、「みどり」から成るこの建物は、従来の高低差をそのまま利用したスロープで空間が緩やかに区切られ、建物外では高低差がよい遊び場や散歩道を生み出し、「なか」と「そと」が曖昧に繋がる構造になっています。誰にでも開かれたこの場所は様々な人が訪れ、ひと、まちが交じり合うことで薄れてしまった地域の繋がりを再び多様に結びつけるものです。

アイサン通教には、あなたの目的に合わせた学び方があります。
一人ひとりを熱心に支える教員や、共にがんばる仲間がいます。
でも、それだけではありません。
なによりアイサン通教には、自分自身を変えるきっかけと、
新たな夢に挑戦できるチャンスがあふれています。
さあ、アイサン通教のドアをノックしてみてください。
そして、あなたの未来をカタチにする大きな一歩を踏み出してください。

いつでも、どこでも、だれにでも。
学ぶ機会はあなたのそばにあります。

未来をカタチにした
卒業生インタビュー

さまざまな立場・環境の方が集い、それぞれの目的・目標に向かって共に学ぶアイサン通教。
そんなアイサン通教には、自分自身を変えるきっかけと、新たな夢に挑戦できるチャンスがあふれています。
ここでは大きな一歩を踏み出すことで未来をカタチにした先輩たちの輝く姿を紹介します。

INTERVIEW 01
建築との偶然の出会いから、
一級建築士に
大阪万博のパビリオン
設計に携わる

INTERVIEW 02
パースの枠を超えて、
建築を体系的に
学んだことで
視野が広がりました

INTERVIEW 03
2年間で卒業、
一級建築士に合格。
夢を叶え、
設計の第一線で活躍中

過去の卒業生
インタビュー
一覧はこちら ▶

INTERVIEW
01

深見有希さん
2014年度卒業

建築との偶然の出会いから、一級建築士に大阪万博のパビリオン設計に携わる

旅行で訪れたベルリンのユダヤ博物館の建築に感銘を受け、「もっと建築を学びたい」と思いアイサン通教に入学しました。卒業に向けて、毎月の目標設定や毎日30分の学習習慣を大切にしました。一級建築士取得だけでなく、BIMの専門性を身につけ、ゼネコン勤務を経て独立。独立後は大阪万博パビリオン設計にも携わり、思いを行動に移す大切さを実感。勇気を出した一歩が想像もしなかった未来を切り拓きました。

続きはWEBをご覧ください ▶
アイサン通教　卒業生インタビュー

INTERVIEW

02

川島 孝子さん
2024年度卒業

パースの枠を超えて、建築を体系的に学んだことで視野が広がりました

私は、パース制作の仕事を通じ「もっと建築の基本知識を学びたい」と強く感じたことが、大学で建築を学ぶきっかけでした。仕事と両立しやすい学習環境や、パース専門の先生がいたことがアイサン通教を選んだ決め手でした。大学で建築を学んだことで、点でしか理解していなかった知識が線としてつながり、視野が広がりました。また学んだことをすぐに仕事へ応用できたことで、好循環が生まれ、モチベーションを向上させることができました。

続きはWEBをご覧ください ▶
アイサン通教　卒業生インタビュー

Chance
Change
Challenge

INTERVIEW

03

和田 恵子さん
2022年度卒業

2年間で卒業、一級建築士に合格。夢を叶え、設計の第一線で活躍中

小さい頃から間取り図を見るのが好きで、自宅購入をきっかけに本格的に建築を学びたいと思いました。通信教育で学べ、スクーリングが東京で完結すること、そして学費が明確で安心できたことから、アイサン通教を選びました。卒業後、一・二級建築士のいずれも合格し、現在はハウスメーカーで設計を担当しています。通信教育は自ら動かなければ進みませんが、努力した分だけ成果が返ってきます。仲間との交流や先生方のサポートを力に、前向きに挑戦してください。

続きはWEBをご覧ください ▶
アイサン通教　卒業生インタビュー

FEATURE 01

目的に合わせて選べる学び方

夢や目標に向かって一歩踏み出す人たちの状況や方向はさまざま。
本学では、すべての「学びたい…」に応えるため、多様な入学形態を用意しています。

選べる入学形態

1年次入学

幅広い知識と技術を4年かけて学びます。

卒業要件　教養24単位＋専門基礎科目・専門科目100単位＝124単位
（うち30単位以上をスクーリングで修得）

3年次編入学

短大・大学などを卒業後、2年間で建築専門科目を学びます。

卒業要件　専門基礎科目・専門科目68単位
（うち15単位以上をスクーリングで修得）

科目等履修生

学びたい科目を1科目から選択して学ぶことができます。

特修生

1年間で定められた単位を修得することにより、
建築学科（正科生）への入学資格が得られます。
（大学入学資格を持たない17歳以上対象）

科目構成のイメージ

CHECK! **選べるカリキュラム**
本学では必修を設けず、それぞれの目標に沿って学びたい科目を自由に選択※できます。
※卒業要件を満たす必要があります。

コアな科目

建築基礎製図
建築設計Ⅰ
建築造形A
CADⅠ
建築計画学Ⅰ,Ⅱ
建築史
構造力学Ⅰ
建築構造学Ⅰ
建築法規
設備計画学
建築材料学
建築施工学
建築デザイン論
建築環境工学 など

デザイン系

●現代建築論　●建築造形B、C　●CADⅡ、Ⅲ
●建築設計Ⅱ、Ⅲ　●景観論　●インテリア学 など

エンジニアリング系

●構造力学Ⅱ　●建築構造学Ⅱ　●測量学
●地球環境と建築　●建築技術史 など

マネジメント系

●建築マネジメント概論　●都市計画学
●地域計画論　●ワークショップ概論
●リサーチ演習 など

●科目紹介

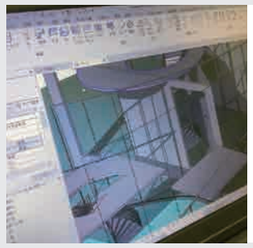
その他の科目紹介はWEBでご確認いただけます。⇒

建築設計Ⅰ-b　通信科目

店舗併用住宅の設計を通じ、建築設計・デザイン能力をさらに磨きます。建築物を3次元造形物として空間デザインし、計画した建物を2次元の紙の上に設計表現する方法の基礎を学びます。

CADⅠ　スクーリング科目

建築業界で多く使われる2次元CADを用い、図形や建築図面のトレースを通して基本操作を習得します。設計課題として各自プランをCADで仕上げます。



CADⅡ　スクーリング科目

2次元CADの操作方法との共通や相違を確認しながらBIMの操作方法に少しずつ慣れていきます。3次元ならではのモデリング、ビュー、レンダリングといった機能を理解し、設計課題をこなしていきます。

卒業研究Ⅱ　スクーリング科目

担当教員の指導のもと、選定したテーマの調査・研究を進めます。最終的に作品パネルや模型、研究論文をまとめ上げ、研究発表を行います。

●年間学習スケジュール例（1年次入学時、建築設計系履修モデルの場合）

その他の年間モデルスケジュールはWEBでご確認いただけます。⇒

	4月期入学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	10月期入学	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
通信科目 レポート・試験科目	自立学習論	テキスト学習 e小 → 試験勉強 e試											
	哲学	テキスト学習 e小 → 試験勉強 e試											
	英語A	テキスト学習 e小 → 試験勉強 e試											
	文化人類学		テキスト学習・レポート作成 e提 →			試験勉強 返 e試							
	美術史		テキスト学習・レポート作成 e提 →			試験勉強 返 e試							
	人間工学概論		テキスト学習・レポート作成 e提 →			試験勉強 返 e試							
	建築計画学Ⅰ						テキスト学習・レポート作成 e提 →		試験勉強 返 e試				
	建築史						テキスト学習・レポート作成 e提 →		試験勉強 返 e試				
通信科目 課題制作科目	造形学原論	動画教材学習・課題制作 提 →		返									
	プレゼンテーション概論					テキスト学習・課題制作 e提 →		返					
	建築設計Ⅰ-b										テキスト学習・課題制作 e提 →		返
	建築基礎製図										テキスト学習・課題制作 提 →		返
科目 スクーリング	デッサン基礎					申 事前学習 S							
	立体造形基礎				申 事前学習 S								
	建築造形A	申 事前学習 S											
	建築設計Ⅰ-a									申 事前学習 S			

e小・・・eラーニング上で小テスト受験　e試・・・eラーニング上で科目終末試験受験　e提・・・eラーニング上でレポート・課題提出　提・・・郵送でレポート・課題等提出
返・・・レポート・課題等返却　申・・・スクーリング申込　S・・・スクーリング受講　※上記の年間スケジュールは、あくまでもモデルです。各自でスケジュールを立て学習することが重要です。

FEATURE 02

入学から卒業までの流れ

1 入学手続き

書類選考のみ、入学時期は4月・10月の2回です

2 入学許可

提出された書類に不備がなければ、2～4週間で選考結果を通知します

3 入学オリエンテーション（オススメ!）

任意ですが参加をおすすめします

4 履修登録・テキスト購入

所定のテキストを自身で購入します

5 学習スタート

CHECK! 単位修得方法は2通り

通信授業

eラーニング対応科目

テキスト教材で自宅学習

インターネットで**レポートを提出**（一部教養科目の一部は小テスト受験）

合格

科目終末試験を**オンライン受験**

合格

課題作成

指定された方法で提出（インターネットまたは郵送）

合格

単位修得

※科目毎の課題提出日・試験日は指定されていません。学習計画を立て、履修期間内に都合がよいタイミングで提出・受験してください。

面接授業

スクーリング

事前学習

詳細は各科目のシラバスにて確認

通学3日間：各会場でスクーリングを受講（週末または水曜日）

通学2日間：オンライン・スクーリング対応科目を受講する場合
- オンラインで課題提出 または オンライン受講
- ＋ 各会場でスクーリングを受講

通学0日：フルオンライン・スクーリング対応科目を受講する場合
- オンデマンドもしくはリアルタイムでオンライン受講
- ＋ 所定の期間にオンラインで課題提出

合格

単位修得

水曜スクーリング、フルオンライン・スクーリングについてはP.16をご覧ください。

6 卒業に必要な単位を修得

卒業要件

1年次　教養24単位＋専門基礎科目・専門科目100単位＝124単位（うちスクーリング科目30単位以上）

3年次　専門基礎科目・専門科目68単位（うちスクーリング科目15単位以上）

7 卒業（就職・転職・資格取得等）

●履修モデル（3年次編入学）

履修モデルはWEBでもご確認いただけます。⇒

3年次編入学履修モデル-1 建築設計系

建築専門科目の中で建築設計に重点を置いて、建築計画や建築デザイン系科目を中心に学びたい方にお勧めの履修モデルです。

単位数	3年次				4年次			
専門科目〈一般科目群〉 専門科目〈指定科目群〉 68	建築造形A	● 2	建築史	2	建築造形C	2	プレゼンテーション概論	2
	建築造形B	2	建築施工学	2	建築設計Ⅱ-a	● 2	建築設計Ⅱ-b	2
	建築設計Ⅰ-a	● 2	インテリア学	2	建築設計Ⅲ-a	● 2	建築設計Ⅲ-b	2
	建設設計Ⅰ-b	2	建築デザイン論	2	建築計画学Ⅱ	2		
	構造力学Ⅰ演習	● 2	CADⅠ	● 2	建築構造学Ⅱ	2		
	建築計画学Ⅰ	2	建築基礎製図	2	建築法規	2		
	建築構造学Ⅰ	2	現代建築論	2	CADⅡ	● 2		
	建築環境工学	2			卒業研究Ⅰ	6		
	構造力学Ⅰ	2			卒業研究Ⅱ	● 2		
	建築材料学	2			ランドスケープデザイン	2		
	設備計画学	2			建築史演習	2		
	3年次履修単位数 36（内スクーリング単位数 8）				4年次履修単位数 32（内スクーリング単位数 8）			

● 建築士登録に必要な実務経験年数

一級建築士 ⇒ 実務経験 2年

二級建築士 ⇒ 実務経験 0年

※単位数が●色の科目はスクーリング科目です。
※授業料に含む登録可能な単位数上限は3年次36単位、4年次36単位、合計72単位です。そのうち68単位で卒業要件を満たします。（うち、15単位以上をスクーリングで修得）
※全カリキュラムやシラバス（科目概要）、卒業要件等の詳細は、WEBを参照してください。
※卒業研究Ⅰ・Ⅱは必修科目ではありません。別の科目に置き換えても、卒業要件・建築士受験資格に影響しません。

3年次編入学履修モデル-2 建築エンジニア系

建築専門科目の中でエンジニア系に重点を置いて、建築構造や建築マネジメント科目などを学びたい方にお勧めの履修モデルです。

単位数	3年次				4年次			
専門科目〈一般科目群〉 専門科目〈指定科目群〉 68	建築造形A	● 2	建築デザイン論	2	リサーチ演習	2	建築施工学	2
	建築造形B	2	CADⅠ	● 2	建築造形C	2	建築法規	2
	建築設計Ⅰ-a	● 2	建築基礎製図	2	建築設計Ⅱ-a	● 2	CADⅡ	● 2
	構造力学Ⅰ演習	● 2	測量学	2	建築マネジメント概論A	2		
	建築計画学Ⅰ	2	地球環境と建築	2	建築マネジメント概論B	2		
	建築構造学Ⅰ	2	防災と建築	2	卒業研究Ⅰ	6		
	建築環境工学	2	建築技術史	2	卒業研究Ⅱ	● 2		
	構造力学Ⅰ	2			建築構造学Ⅰ演習	● 2		
	建築材料学	2			建築計画学Ⅱ	2		
	設備計画学	2			建築構造学Ⅱ	2		
	建築史	2			構造力学Ⅱ	2		
	3年次履修単位数 36（内スクーリング単位数 8）				4年次履修単位数 32（内スクーリング単位数 8）			

● 建築士登録に必要な実務経験年数

一級建築士 ⇒ 実務経験 2年

二級建築士 ⇒ 実務経験 0年

※単位数が●色の科目はスクーリング科目です。
※授業料に含む登録可能な単位数上限は3年次36単位、4年次36単位、合計72単位です。そのうち68単位で卒業要件を満たします。（うち、15単位以上をスクーリングで修得）
※全カリキュラムやシラバス（科目概要）、卒業要件等の詳細は、WEBを参照してください。
※卒業研究Ⅰ・Ⅱは必修科目ではありません。別の科目に置き換えても、卒業要件・建築士受験資格に影響しません。

3年次編入学履修モデル-3 造形・デザイン系

建築士資格取得だけを目的にするのではなく、建築専門科目以外の造形・デザイン系の科目を多く学びたい方にお勧めの履修モデルです。

単位数	3年次				4年次			
専門基礎科目 専門科目〈一般科目群〉 専門科目〈指定科目群〉 68	デッサン基礎	● 2	建築材料学	2	プレゼンテーション概論	2	建築施工学	2
	立体造形基礎	● 2	設備計画学	2	建築造形C	2	建築法規	2
	デザイン基礎	● 2	建築史	2	建築設計Ⅰ-a	● 2	CADⅠ	● 2
	環境造形基礎A	2	インテリア学	2	建設設計Ⅰ-b	2		
	環境造形基礎B	2	建築デザイン論	2	ランドスケープデザイン	2		
	建築造形A	● 2	建築基礎製図	2	卒業研究Ⅰ	6		
	建築造形B	2	現代建築論	2	卒業研究Ⅱ	● 2		
	建築計画学Ⅰ	2			構造力学Ⅰ演習	● 2		
	建築構造学Ⅰ	2			建築計画学Ⅱ	2		
	建築環境工学	2			建築構造学Ⅱ	2		
	建築史演習	2			構造力学Ⅰ	2		
	3年次履修単位数 36（内スクーリング単位数 8）				4年次履修単位数 32（内スクーリング単位数 8）			

● 建築士登録に必要な実務経験年数

一級建築士 ⇒ 実務経験 3年

二級建築士 ⇒ 実務経験 0年

※単位数が●色の科目はスクーリング科目です。
※授業料に含む登録可能な単位数上限は3年次36単位、4年次36単位、合計72単位です。そのうち68単位で卒業要件を満たします。（うち、15単位以上をスクーリングで修得）
※全カリキュラムやシラバス（科目概要）、卒業要件等の詳細は、WEBを参照してください。
※卒業研究Ⅰ・Ⅱは必修科目ではありません。別の科目に置き換えても、卒業要件・建築士受験資格に影響しません。

3年次編入学履修モデル-4 フルオンライン・スクーリング受講型

CHECK! 通学0日で卒業可能！

フルオンライン・スクーリングを受講し、通学0日で卒業を目指す履修モデルです。

単位数	3年次				4年次			
専門基礎科目 専門科目〈一般科目群〉 専門科目〈指定科目群〉 68	建築造形A	● 2	建築史	2	建築造形C	2	建築設計Ⅱ-b	2
	建築造形B	2	建築施工学	2	建築設計Ⅱ-a	● 2	建築設計Ⅲ-b	2
	建築設計Ⅰ-a	● 2	インテリア学	2	建築計画学Ⅱ	2	リサーチ演習	2
	建築設計Ⅰ-b	2	建築デザイン論	2	建築構造学Ⅱ	2	建築マネジメント概論A	2
	構造力学Ⅰ演習	● 2	CADⅠ	● 2	建築法規	2	建築マネジメント概論B	2
	建築計画学Ⅰ	2	建築基礎製図	2	CADⅡ	● 2		
	建築構造学Ⅰ	2	現代建築論	2	CADⅢ	● 2		
	建築環境工学	2			デザイン基礎	● 2		
	構造力学Ⅰ	2			ランドスケープデザイン	2		
	建築材料学	2			建築史演習	2		
	設備計画学	2			プレゼンテーション概論	2		
	3年次履修単位数 36（内スクーリング単位数 8）				4年次履修単位数 32（内スクーリング単位数 8）			

● 建築士登録に必要な実務経験年数

一級建築士 ⇒ 実務経験 2年

二級建築士 ⇒ 実務経験 0年

※単位数が●色の科目はスクーリング科目です。
※授業料に含む登録可能な単位数上限は3年次36単位、4年次36単位、合計72単位です。そのうち68単位で卒業要件を満たします。（うち、15単位以上をスクーリングで修得）
※全カリキュラムやシラバス（科目概要）、卒業要件等の詳細は、WEBを参照してください。

1年次入学の履修モデルは次のページでご確認ください⇒

●履修モデル（1年次入学）

履修モデルはWEBでもご確認いただけます。⇒

1年次入学履修モデル 建築設計系

建築専門科目の中で建築設計に重点を置いて、建築計画や建築デザイン系科目を中心に学びたい方にお勧めの履修モデルです。また、専門基礎科目として造形・デザイン科目も学ぶことができます。

単位数	1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目 24	自立学習論 2 哲学 2 英語A 2	数学 2 統計学 2 英語B ②	自然科学概論 2 コンピュータ概論 2 社会学 2	法学（日本国憲法） 2 心理学 2 経済学 2
専門基礎科目 専門科目 〈一般科目群〉 40	造形学原論 2 文化人類学 2 デッサン基礎 ② 立体造形基礎 ② 美術史 2 人間工学概論 2	環境論理学 2 デザイン基礎 ② 生活文化論 2 環境造形基礎A 2 環境色彩学 2	プロダクト文化論 2 環境造形基礎B 2 家具デザイン概論 2	近代デザイン史 2 サイン・グラフィックデザイン概論 2 卒業研究Ⅰ 6 卒業研究Ⅱ ②
専門科目 〈指定科目群〉 60	建築造形A ② 建築設計Ⅰ-a ② 建築設計Ⅰ-b 2 建築計画学Ⅰ 2 建築史 2 プレゼンテーション概論 2 建築基礎製図 2	建築造形B 2 建築設計Ⅱ-b 2 建築設計Ⅱ-a ② 建築計画学Ⅱ 2 建築構造学Ⅰ 2 建築デザイン論 2 建築材料学 2 CADⅠ ②	建築造形C 2 建築設計Ⅲ-a ② 建築環境工学 2 構造力学Ⅰ演習 ② 構造力学Ⅰ 2 設備計画学 2 建築施工学 2 建築法規 2 建築総論 ② CADⅡ ②	建築設計Ⅲ-b 2 ワークショップ概論 ② 建築構造学Ⅱ 2 インテリア学 2 CADⅢ ②
124	1年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	2年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	3年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	4年次履修単位数 28 （内スクーリング単位数 6）

● 建築士登録に必要な実務経験年数

一級建築士 ⇒ 実務経験 2年

二級建築士 ⇒ 実務経験 0年

※単位数が●色の科目はスクーリング科目です。
※各年次の履修登録単位数は、1年次32単位、2年次32単位、3年次32単位、4年次32単位で合計128単位となります。4年次においても32単位の履修登録をしていただきますが、卒業可能な単位数の合計は124単位で卒業の要件を満たします。（うち、30単位以上スクーリングで修得）
※全カリキュラムやシラバス（科目概要）、卒業要件等の詳細は、WEBを参照してください。
※卒業研究Ⅰ・Ⅱは必修科目ではありません。別の科目に置き換えても、卒業要件・建築士受験資格に影響しません。

1年次入学履修モデル 建築重視系

建築プロフェッショナル目指して建築専門科目の履修を多く設定し、建築に重点を置いて学びたい方にお勧めの履修モデルです。

単位数	1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目 24	自立学習論 2 哲学 2 英語A 2	数学 2 統計学 2 英語B ②	自然科学概論 2 コンピュータ概論 2 社会学 2	法学（日本国憲法） 2 心理学 2 経済学 2
専門基礎科目 専門科目 〈一般科目群〉 30	造形学原論 2 デッサン基礎 ② 立体造形基礎 ② 美術史 2 プロダクト文化論 2 生活文化論 2	環境造形基礎A 2 環境色彩学 2 家具デザイン概論 2	環境造形基礎B 2	サイン・グラフィックデザイン概論 2 卒業研究Ⅰ 6 卒業研究Ⅱ ②
専門科目 〈指定科目群〉 70	リサーチ演習 2 建築造形A ② 建築設計Ⅰ-a ② 建築設計Ⅰ-b 2 建築計画学Ⅰ 2 建築史 2 建築基礎製図 2	建築造形B 2 建築設計Ⅱ-a ② 構造力学Ⅰ演習 ② 建築計画学Ⅱ 2 建築構造学Ⅰ 2 建築環境工学 2 構造力学Ⅰ 2 プレゼンテーション概論 2 建築デザイン論 2 CADⅠ ②	建築施工学 2 景観論 2 建築造形C 2 構造設計Ⅲ-a ② 建築構造学Ⅰ演習 ② 建築材料学 2 設備計画学 2 建築法規 2 建築総論 ② CADⅡ ② 地球環境と建築 2 現代建築論 2	ワークショップ概論 ② 建築マネジメント概論A 2 建築構造学Ⅱ 2 建築史演習 2 CADⅢ ② 福祉と建築 2
124	1年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	2年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	3年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	4年次履修単位数 28 （内スクーリング単位数 6）

● 建築士登録に必要な実務経験年数

一級建築士 ⇒ 実務経験 2年

二級建築士 ⇒ 実務経験 0年

※単位数が●色の科目はスクーリング科目です。
※各年次の履修登録単位数は、1年次32単位、2年次32単位、3年次32単位、4年次32単位で合計128単位となります。4年次においても32単位の履修登録をしていただきますが、卒業可能な単位数の合計は124単位で卒業の要件を満たします。（うち、30単位以上スクーリングで修得）
※全カリキュラムやシラバス（科目概要）、卒業要件等の詳細は、WEBを参照してください。
※卒業研究Ⅰ・Ⅱは必修科目ではありません。別の科目に置き換えても、卒業要件・建築士受験資格に影響しません。

1年次入学履修モデル フルオンライン・スクーリング受講型

CHECK! 通学0日で卒業可能！

フルオンライン・スクーリングを受講し、通学0日で卒業を目指す履修モデルです。

単位数	1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目 24	英語A 2 コンピュータ演習A ② コンピュータ演習B ②	数学 2 統計学 2 英語B ②	自然科学概論 2 コンピュータ概論 2 社会学 2	愛知三河学 ② 心理学 2 経済学 2
専門基礎科目 専門科目 〈一般科目群〉 32	造形学原論 2 文化人類学 2 美術史 2 人間工学概論 2 生活文化論 2	環境論理学 2 デッサン基礎 ② 環境造形基礎A 2 環境色彩学 2 2	プロダクト文化論 2 環境造形基礎B 2 家具デザイン概論 2 デザイン基礎 ②	近代デザイン史 2 サイン・グラフィックデザイン概論 2 比較文化論 ②
専門科目 〈指定科目群〉 68	建築造形A ② 建築設計Ⅰ-a ② 建築設計Ⅰ-b 2 建築計画学Ⅰ 2 建築史 2 プレゼンテーション概論 2 建築基礎製図 2 BIM概論 2	建築造形B 2 建築設計Ⅱ-a ② 建築設計Ⅱ-b 2 建築計画学Ⅱ 2 建築構造学Ⅰ 2 建築デザイン論 2 建築材料学 2 CADⅠ ② 不動産プロデュース 2	建築造形C 2 建築設計Ⅲ-a ② 建築環境工学 2 構造力学Ⅰ演習 ② 構造力学Ⅰ 2 設備計画学 2 建築施工学 2 建築法規 2 CADⅡ ②	都市計画学 2 景観論 2 現代建築論 2 ランドスケープデザイン 2 建築設計Ⅲ-b 2 建築構造学Ⅱ 2 インテリア学 2 CADⅢ ②
124	1年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	2年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	3年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	4年次履修単位数 28 （内スクーリング単位数 6）

● 建築士登録に必要な実務経験年数

一級建築士 ⇒ 実務経験 2年

二級建築士 ⇒ 実務経験 0年

※単位数が●色の科目はスクーリング科目です。
※各年次の履修登録単位数は、1年次32単位、2年次32単位、3年次32単位、4年次32単位で合計128単位となります。4年次においても32単位の履修登録をしていただきますが、卒業可能な単位数の合計は124単位で卒業の要件を満たします。（うち、30単位以上スクーリングで修得）
※全カリキュラムやシラバス（科目概要）、卒業要件等の詳細は、WEBを参照してください。

履修登録とは？

履修したい科目を登録する手続きのことです。

履修登録とは、履修したい科目を登録する手続きを指します。
履修登録をしていない科目は、レポート課題提出、スクーリング申込みができません。
建築学科1年次入学生は、各年次32単位（面接授業（スクーリング）8単位）を登録します。3年次編入学生は、各年次36単位（面接授業（スクーリング）8～10単位）を登録します。科目等履修生は入学前に科目を選択し、志願書と一緒に履修登録票を提出します。特修生は修得が必要な科目が決まっている※1ため、履修登録の必要はありません。
また、履修登録科目は変更できませんので、十分に気をつけて行ってください。
履修登録科目は、在籍期間中（在籍延期期間を含む）単位修得できるまで有効※2です。
なお、卒業・退学・除籍により在籍が無くなった場合は、無効となります。

※1 特修生の履修科目は哲学、心理学、法学（日本国憲法）、経済学、社会学、自然科学概論、英語A、コンピュータ概論、合計8科目です。
※2 科目等履修生、特修生の在籍期間は1年間です。

FEATURE 03

キャンパスは全国各地に

全国どこにいても学べる!

スクーリング会場

※2025年度のスクーリング会場です。
※年度により変更する場合がありますので予めご了承ください。

全国8会場で開講

CHECK! 通学不要で卒業可能!

「オンラインの便利さ」も、「対面の楽しさ」も、自由自在。——学び方は、あなたが決める。

普段はオンラインで効率的に。でも、仲間や先生と直接会える時間も大切にしたい。
そんな声に応えるため、アイサン通教では多彩な形式でスクーリングを開講しています。
オンライン、会場、そして二つを自由に組み合わせるハイブリッド。
土日だけでなく水曜日にも開講しているから、ライフスタイルに合わせて柔軟に学べます。

スクーリングの詳細はこちら⇒

ここがうれしい! 01 水曜スクーリング

平日休みの社会人にうれしい水曜スクーリングを開講

3年次編入なら水曜スクーリングのみで卒業が可能。
1年次入学なら水曜スクーリング+フルオンラインスクーリングで卒業可能。

※名古屋会場8科目、東京会場13科目開講

例えば 土日仕事のAさん

▼土日は受講できないため、水曜スクーリングを受講

6/24(水) + 7/1(水) + 7/8(水)

ここがうれしい! 02 フルオンライン・スクーリング

フルオンライン・スクーリングを受講すれば通学不要で卒業可能。

3年次編入学生も履修可能な科目

フルオンライン・スクーリング開講科目一覧

	オンデマンド型			同時双方向型(ZOOM等)	
教養科目	コンピュータ演習A コンピュータ演習B 愛知三河学	専門科目	建築造形A CADⅠ CADⅡ CADⅢ 建築設計Ⅰ-a 建築設計Ⅱ-a 建築設計Ⅲ-a 構造力学Ⅰ演習	教養科目	英語B
専門基礎科目	比較文化論 デッサン基礎 デザイン基礎				

※フルオンライン・スクーリングの受講に先立って、CADⅠの場合はAutoCAD、CADⅡの場合はRevit、CADⅢの場合はRevitとTwinmotionをご自身のパソコンにインストールする必要があります。ソフト自体は学生版は無償で入手可能ですが、インストール可能なパソコン(タブレット端末等は不可)が必要です。必要なスペックはオートデスク社のホームページでご確認ください。

2026年度 大学スクーリング日程表

スクーリング日程表は2025年8月現在の予定であり、変更する場合があります。変更はホームページでお知らせします。
開講時間は原則9:30～17:00です。スクーリングは設備等の都合により、受講制限があります。
スクーリングは所定の日数の受講が必要です。科目により、所定の期間に課題提出が必要な場合があります。
フルオンライン・スクーリングはオンデマンド型、または同時双方向型（Zoom等）による授業です。
☆は1日がオンデマンド授業や事前または事後の課題提出、2日間が会場での授業です。
科目名後のカッコ内の数字は、その科目の開催日を示しています。（例：開催日5月2,3,4日の行に記載の『03390 CADⅡ（2・3）☆』は5月2,3日が会場で受講する日程）

開催日	申込期間	科目名							
		名古屋ｽｸｰﾘﾝｸﾞ会場	東京ｽｸｰﾘﾝｸﾞ会場	大阪会場	新潟会場	松山会場	福岡会場	札幌会場	沖縄会場
4月 8日 水 4月 15日 水 4月 22日 水	3/11(水)～ 3/18(水)	03356 建築設計Ⅱ-a							
4月 11日 土 4月 12日 日 4月 18日 土	3/11(水)～ 3/18(水)	03356 建築設計Ⅱ-a	03151 デッサン基礎						
4月 18日 土 4月 19日 日	3/18(水)～ 3/25(水)		03389 CADⅡ☆						
4月 19日 日 4月 25日 土 4月 26日 日	3/18(水)～ 3/25(水)		03261 CG演習						
4月 25日 土 4月 26日 日	3/25(水)～ 4/1(水)	03358 建築設計Ⅲ-a☆ 03059 ハングル☆	03356 建築設計Ⅱ-a☆						
5月 2日 土 5月 3日 祝日 5月 4日 祝月	4/1(水)～ 4/8(水)	03153 デザイン基礎	03351 建築造形A 03390 CADⅢ（2・3）☆						
5月 4日 祝月 5月 5日 祝火 5月 6日 祝水	4/1(水)～ 4/8(水)			03388 CADⅠ 03356 建築設計Ⅱ-a					
5月 9日 土 5月 10日 日 5月 17日 日	4/8(水)～ 4/15(水)	03367 構造力学Ⅰ演習 03351 建築造形A	03354 建築設計Ⅰ-a						
5月 9日 土 5月 16日 土 5月 17日 日	4/8(水)～ 4/15(水)	03118 情報コミュニケーション論 （9日：Zoom、16, 17日：対面）							
5月 13日 水 5月 20日 水 5月 27日 水	4/15(水)～ 4/22(水)	03358 建築設計Ⅲ-a							
5月 23日 土 5月 24日 日	4/22(水)～ 4/29(水)								03367 構造力学Ⅰ演習☆ 03351 建築造形A☆
5月 30日 土 5月 31日 日	4/29(水)～ 5/6(水)	03389 CADⅡ☆	03388 CADⅠ☆						
6月 3日 水 6月 10日 水 6月 17日 水	5/6(水)～ 5/13(水)	03387 建築総論	03351 建築造形A 03356 建築設計Ⅱ-a						
6月 6日 土 6月 7日 日 6月 13日 土	5/6(水)～ 5/13(水)	03356 建築設計Ⅱ-a （6・7）☆	03214 Webデザイン 03366 建築構造学Ⅰ演習						
6月 13日 土 6月 14日 日	5/13(水)～ 5/20(水)		03060 コンピュータ演習A☆						
6月 14日 日 6月 20日 土 6月 21日 日	5/13(水)～ 5/20(水)	03387 建築総論							
6月 20日 土 6月 21日 日	5/20(水)～ 5/27(水)		03351 建築造形A☆						
6月 24日 水 7月 1日 水 7月 8日 水	5/27(水)～ 6/3(水)	03389 CADⅡ							
6月 28日 日 7月 4日 土 7月 5日 日	5/27(水)～ 6/3(水)		03152 立体造形基礎						
7月 4日 土 7月 5日 日	6/3(水)～ 6/10(水)			03358 建築設計Ⅲ-a☆					03388 CADⅠ☆ 03356 建築設計Ⅱ-a☆
7月 5日 日 7月 11日 土 7月 12日 日	6/3(水)～ 6/10(水)	03390 CADⅢ 03058 中国語							
7月 11日 土 7月 12日 日	6/10(水)～ 6/17(水)		03354 建築設計Ⅰ-a☆						
7月 15日 水 7月 22日 水 7月 29日 水	6/17(水)～ 6/24(水)		03389 CADⅡ 03354 建築設計Ⅰ-a						
7月 18日 土 7月 19日 日 7月 20日 祝月	6/17(水)～ 6/24(水)	03286 ワークショップ概論 03366 建築構造学Ⅰ演習	03388 CADⅠ	03389 CADⅡ		03351 建築造形A 03356 建築設計Ⅱ-a			
7月 25日 土 7月 26日 日	6/24(水)～ 7/1(水)							03367 構造力学Ⅰ演習☆	
7月 25日 土 8月 1日 土 8月 2日 日	6/24(水)～ 7/1(水)		03118 情報コミュニケーション論 （25日：Zoom、1,2日：対面）						
7月 26日 日 8月 1日 土 8月 2日 日	6/24(水)～ 7/1(水)	03389 CADⅡ							
7月 31日 金 8月 1日 土 8月 2日 日	7/1(水)～ 7/8(水)	03057 英語B（1・2）☆				03354 建築設計Ⅰ-a 03358 建築設計Ⅲ-a		03351 建築造形A （1・2）☆ 03389 CADⅡ（1・2）☆	
8月 8日 土 8月 9日 日 8月 11日 祝火	7/8(水)～ 7/15(水)	03152 立体造形基礎	03389 CADⅡ 03358 建築設計Ⅲ-a						
8月 15日 土 8月 16日 日 8月 17日 月	7/15(水)～ 7/22(水)					03388 CADⅠ 03389 CADⅡ			
8月 19日 水 8月 26日 水	7/22(水)～ 7/29(水)		03388 CADⅠ☆						
8月 22日 土 8月 23日 日 8月 29日 土	7/22(水)～ 7/29(水)	03351 建築造形A						03354 建築設計Ⅰ-a （22・23）☆	
8月 23日 日 8月 29日 土 8月 30日 日	7/22(水)～ 7/29(水)		03286 ワークショップ概論						
8月 29日 土 8月 30日 日 9月 5日 土	7/29(水)～ 8/5(水)		03367 構造力学Ⅰ演習						
9月 2日 水 9月 9日 水 9月 16日 水	7/29(水)～ 8/5(水)	03367 構造力学Ⅰ演習	03153 デザイン基礎						
9月 5日 土 9月 6日 日 9月 12日 土	7/29(水)～ 8/5(水)	03354 建築設計Ⅰ-a							
9月 12日 土 9月 13日 日 9月 19日 土	8/12(水)～ 8/19(水)	03151 デッサン基礎	03057 英語B（12・13）☆						
9月 19日 土 9月 20日 日 9月 21日 祝月	8/19(水)～ 8/26(水)		03356 建築設計Ⅱ-a	03367 構造力学Ⅰ演習 （19・20）☆				03390 CADⅢ （19・20）☆	
9月 26日 土 9月 27日 日	8/26(水)～ 9/2(水)	03388 CADⅠ☆						03358 建築設計Ⅲ-a☆	
9月 26日 土 10月 3日 土 10月 4日 日	8/26(水)～ 9/2(水)		03153 デザイン基礎						
9月 27日 日 10月 3日 土 10月 4日 日	8/26(水)～ 9/2(水)	03387 建築総論							
10月 3日 土 10月 4日 日	9/2(水)～ 9/9(水)	03390 CADⅢ☆							03390 CADⅢ☆
10月 10日 土 10月 11日 日 10月 12日 祝月	9/9(水)～ 9/16(水)	03367 構造力学Ⅰ演習 （10・11）☆ 03060 コンピュータ演習A（11・12）☆		03351 建築造形A 03390 CADⅢ					
10月 10日 土 10月 11日 日 10月 17日 土	9/9(水)～ 9/16(水)	03358 建築設計Ⅲ-a							
10月 14日 水 10月 21日 水 10月 28日 水	9/16(水)～ 9/23(水)		03387 建築総論 03152 立体造形基礎						
10月 17日 土 10月 24日 土 10月 25日 日	9/16(水)～ 9/23(水)		03387 建築総論		03356 建築設計Ⅱ-a				
10月 17日 土 10月 18日 日	9/16(水)～ 9/23(水)		03366 建築構造学Ⅰ演習☆						
10月 18日 日 10月 24日 土 10月 25日 日	9/16(水)～ 9/23(水)	03366 建築構造学Ⅰ演習							
10月 21日 水 10月 28日 水 11月 4日 水	9/23(水)～ 9/30(水)	03351 建築造形A							
10月 31日 土 11月 1日 日 11月 3日 祝火	9/30(水)～ 10/7(水)	03388 CADⅠ							
11月 4日 水 11月 11日 水 11月 18日 水	10/7(水)～ 10/14(水)		03367 構造力学Ⅰ演習 03151 デッサン基礎 03358 建築設計Ⅲ-a						
11月 7日 土 11月 8日 日 11月 14日 土	10/7(水)～ 10/14(水)	03261 CG演習	03151 デッサン基礎						
11月 11日 水 11月 18日 水 11月 25日 水	10/14(水)～ 10/21(水)	03354 建築設計Ⅰ-a							
11月 14日 土 11月 15日 日 11月 21日 土	10/14(水)～ 10/21(水)	03251 視覚文化論 03351 建築造形A （14・15）☆	03367 構造力学Ⅰ演習 （14・15）☆						03388 CADⅠ （14・15）☆
11月 21日 土 11月 22日 日 11月 23日 祝月	10/21(水)～ 10/28(水)		03356 建築設計Ⅱ-a 03389 CADⅡ	03366 建築構造学Ⅰ演習 03286 ワークショップ概論（21・22）☆	03351 建築造形A 03358 建築設計Ⅲ-a		03389 CADⅡ 03354 建築設計Ⅰ-a		
12月 2日 水 12月 9日 水 12月 16日 水	11/4(水)～ 11/11(水)	03388 CADⅠ							
12月 5日 土 12月 6日 日 12月 12日 土	11/4(水)～ 11/11(水)		03390 CADⅢ						
12月 13日 日 12月 19日 土 12月 20日 日	11/11(水)～ 11/18(水)		03058 中国語						
1月 9日 土 1月 10日 日 1月 11日 祝月	12/9(水)～ 12/16(水)	03389 CADⅡ 03354 建築設計Ⅰ-a	03388 CADⅠ 03387 建築総論 03152 立体造形基礎	03354 建築設計Ⅰ-a	03354 建築設計Ⅰ-a		03367 構造力学Ⅰ演習 03286 ワークショップ概論		
1月 13日 水 1月 20日 水 1月 27日 水	12/16(水)～ 12/23(水)		03390 CADⅢ						
1月 16日 土 1月 17日 日	12/16(水)～ 12/23(水)		03059 ハングル☆						03356 建築設計Ⅱ-a☆ 03389 CADⅡ☆
1月 29日 金 1月 30日 土 1月 31日 日	12/30(水)～ 1/6(水)				03388 CADⅠ		03351 建築造形A 03356 建築設計Ⅱ-a		
1月 30日 土 1月 31日 日 2月 6日 土	12/30(水)～ 1/6(水)		03367 構造力学Ⅰ演習 03153 デザイン基礎 03351 建築造形A						
2月 5日 金 2月 6日 土 2月 7日 日	1/6(水)～ 1/13(水)						03358 建築設計Ⅲ-a 03388 CADⅠ		
2月 6日 土 2月 7日 日 2月 11日 祝水	1/6(水)～ 1/13(水)	03388 CADⅠ 03214 Webデザイン 03354 建築設計Ⅰ-a （6・7）☆							
2月 7日 日 2月 13日 土 2月 14日 日	1/6(水)～ 1/13(水)		03251 視覚文化論 03366 建築構造学Ⅰ演習						
2月 13日 土 2月 14日 日	1/13(水)～ 1/20(水)								03354 建築設計Ⅰ-a☆ 03358 建築設計Ⅲ-a☆
2月 20日 土 2月 21日 日 2月 23日 祝火	1/20(水)～ 1/27(水)	03356 建築設計Ⅱ-a	03354 建築設計Ⅰ-a 03286 ワークショップ概論 （20・21）☆ 03358 建築設計Ⅲ-a （20・21）☆						

2026年度 大学スクーリング日程（フルオンライン・スクーリング授業）

オンデマンド型

受講期間	申込期間	科目名
4/12(日)～ 5/3(祝日)	3/11(水)～ 3/18(水)	03389 CADⅡ
5/10(日)～ 5/31(日)	4/8(水)～ 4/15(水)	03356 建築設計Ⅱ-a
5/12(火)～ 6/7(日)	4/15(水)～ 4/22(水)	03254 比較文化論
6/7(日)～ 6/28(日)	5/6(祝水)～ 5/13(水)	03388 CADⅠ 03358 建築設計Ⅲ-a
6/29(月)～ 7/26(日)	5/27(水)～ 6/3(水)	03060 コンピュータ演習A
7/5(日)～ 7/26(日)	6/3(水)～ 6/10(水)	03351 建築造形A
7/13(月)～ 8/9(日)	6/10(水)～ 6/17(水)	03061 コンピュータ演習B
8/2(日)～ 8/23(日)	7/1(水)～ 7/8(水)	03367 構造力学Ⅰ演習
8/17(月)～ 9/13(日)	7/15(水)～ 7/22(水)	03254 比較文化論
8/23(日)～ 9/13(日)	7/22(水)～ 7/29(水)	03354 建築設計Ⅰ-a 03390 CADⅢ
10/4(日)～ 10/25(日)	9/2(水)～ 9/9(水)	03153 デザイン基礎
10/11(日)～ 11/1(日)	9/9(水)～ 9/16(水)	03351 建築造形A 03389 CADⅡ
11/2(月)～ 11/29(日)	9/30(水)～ 10/7(水)	03254 比較文化論 03060 コンピュータ演習A
11/15(日)～ 12/6(日)	10/14(水)～ 10/21(水)	03151 デッサン基礎 03367 構造力学Ⅰ演習
11/23(月)～ 12/20(日)	10/21(水)～ 10/28(水)	03033 愛知・三河学 03061 コンピュータ演習B
11/29(日)～ 12/20(日)	10/28(水)～ 11/4(水)	03354 建築設計Ⅰ-a 03356 建築設計Ⅱ-a
2/1(月)～ 2/28(日)	12/30(水)～ 1/6(水)	03254 比較文化論
2/7(日)～ 2/28(日)	1/6(水)～ 1/13(水)	03388 CADⅠ

同時双方向型（ZOOM等）

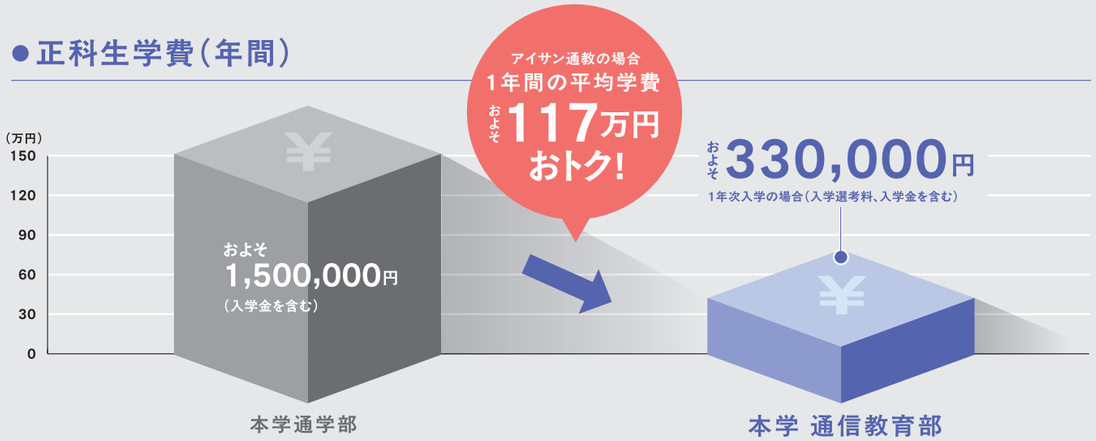
受講日	申込期間	科目名
1月 30日 土 1月 31日 日	12/30(水)～ 1/6(水)	03057 英語B

FEATURE 04

学びやすい学費

アイサン通教では、無駄を省いた分かりやすく学びやすい学費設定を徹底しています。
なぜなら、経済的な負担を理由に夢を諦めてほしくないから。

●正科生学費（年間）



●学費の目安

※2年目は授業料のみです。

正科生 1年次入学

1年目	¥330,480
2年目	¥280,000
3年目	¥280,000
4年目	¥280,000

4年合計 約 **117万円**
※2年目以降は授業料のみです。

正科生 3年次編入学

1年目	¥372,480
2年目	¥322,000

2年合計 約 **70万円**

科目等履修生

通信授業 2単位	¥14,000
面接授業 6単位	¥84,000
入学選考料	¥10,000
登録料	¥10,000

年間 約 **12万円**

特修生

授業料	¥ 112,000
入学選考料	¥ 10,000
登録料	¥ 10,000

年間合計 約 **13万円**

CHECK! 給付型奨学金も充実

科目等履修生奨学金
科目等履修生から継続して正科生に入学した場合、入学金が免除されます

シニア奨学金
入学時に満60歳以上の方は4年生まで授業料が10%減額されます

学修奨励奨学金
前年度までの成績により審査の上、支給します（対象：4年生／要申込）

本学は高等教育の修学支援新制度対象機関です。

●テキストは各自で購入してください（正科生年間5万円程度）
●一部のスクーリング科目では、課題制作のための材料費が必要です（目安：1科目1,000円程度）

修得単位の不足等により、在籍を1年延期した場合の在籍延期料は**100,130円（年額）**です。他大学と比較しても経済的となっています。

FEATURE 05

充実サポートで安心して続けられる

アイサン通教の学びやすさを支えるさまざまなサポート。
頑張るあなたの力になります。

SUPPORT 01 通教オンライン

在学生用のポータルサイトを完備。

通教オンラインはアイサン通教の学生のみがアクセスできるWEBサイトです。大学からのお知らせの確認やシラバスの閲覧、学習・事務手続きに関する質問等、多彩なサポートが受けられます。

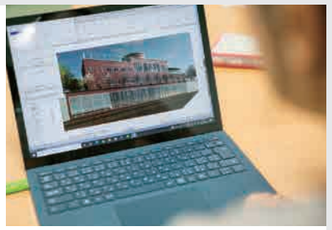
こんな活用方法があります

●質問コーナーQ&A
学習を進める上で不明な点を質問することが出来る機能です。納得できるまで何度でも質問することができます。

●成績照会
履修状況や成績をワンクリックで確認できます。

●各種手続き
履修登録やスクーリングの申し込みなどがオンラインで簡単にできます。書類を郵送する面倒な手間が省けます。

SUPPORT 02 eラーニング



レポートの提出や科目終末試験をインターネットで。

アイサン通教のeラーニングではレポートの提出や科目終末試験の受験ができます。eラーニングを利用すればいつでも、どこでも学習が可能です。またeラーニングではスクーリング科目の事前学習課題や補助教材の提供も行っています。※一部の科目ではeラーニングに対応していません。

こんな活用方法があります

●レポート提出
レポートが完成したらいつでもどこからでも提出ができます。郵送の手間が軽減されます。

●科目終末試験受験
レポートが合格すれば試験日程を気にすることなくいつでもどこでも受験が可能です。

●事前学習
スクーリングに参加する前に取り組む必要がある課題の提供を行っています。

SUPPORT 03 オープン教室

教員に直接聞ける自由参加型の学習会。

オープン教室は毎月1回、名古屋・東京のスクーリング会場（Zoomでの相談可）で開催されている自由参加型の学習会です。専任教員に学習全体の進め方から具体的な科目の相談まで自由に相談することができます。質問する方、実技を指導してもらう方、自習スペースとして利用する方など、活用方法は様々。会場にいるだけでも刺激を受けられるでしょう。

オープン教室 開催概要
※詳しい日程は入学後お知らせします。

場　所	名古屋・東京スクーリング会場
日　時	毎月1回　9:30～17:00（入退室自由）
参加費	無料（申込不要）

よくある質問 Q&A

CHECK!

「アイサン通教」WEBサイト版「よくある質問Q&A」では、他にも出願方法や単位修得、大学生活等、さまざまな質問にお答えしています。

詳しくはこちら⇒

出願について

Q 入学試験はありますか?

A ありません。提出された書類に基づき入学選考を行い、合否を決定します。

Q 専門学校を卒業していますが、3年次編入できますか?

A 昭和51年の専修学校制度発足以後の専修学校専門課程(専門学校)の内、修業年限が2年以上、かつ総授業時間数1,700時間以上の課程をご卒業されていれば可能です。ただし、大学入学資格のないまま専門学校に入学されている場合(各種学校卒業や、大学入学資格を認定されていない専修学校高等課程卒業等)は資格を認められません。上記に該当するかについては卒業された学校にお問合せください。

Q 大学(短大)を卒業しているのですが3年次編入はできますか?

A 大学(短大)をご卒業されていれば、卒業された学部・学科に関係なく、3年次編入が可能です。

Q 海外からの入学は可能ですか?

A 入学自体は可能ですが、海外への郵送物の発送を行っていないため日本国内に郵送物を転送してくださる方が必要です。また、卒業にはスクーリングへの参加が必須であるため、スクーリングに参加できることが条件となります。海外在住であることを理由に特別な配慮はいたしませんのでご了承ください。

Q 初年度の学費はいつ、どの様に納入するのですか?

A 出願前に入学諸経費と併せて所定の口座にお支払いください。

履修について

Q 履修登録した科目の変更はできますか?

A 一度登録された科目の変更・取消はできません。履修登録した科目の学習がどうしても難しい場合は、卒業要件を満たす様に別の科目を追加履修登録してください。

Q 履修登録した科目が1年で修得できなかったのですが?

A 履修登録した科目は卒業まで有効です。次年度以降引き続き学習していただくことができます。但し特修生・科目等履修生につきましては、1年間で修得されなかった科目は無効となりますので注意してください。

Q どの科目を履修登録したか忘れてしまいました。

A 履修登録した科目は通教オンラインの「成績照会」で確認できます。

レポートについて

Q レポートは何字以上書く必要がありますか?

A 1課題1000字を目安に作成してください。

スクーリングについて

Q スクーリングの受講をキャンセルしたいのですが…

A スクーリングのキャンセルはスクーリング初日の3日前まで(20日が初日ならば17日まで)可能です。電話、通教オンラインで、科目コード、科目名、受講会場、受講日をお知らせください。

Q スクーリングを1日だけ欠席したいのですが…

A スクーリングの単位修得のためには指定された3日間(オンライン・スクーリング科目は2日間)全ての日程への参加が必須です。1日でも欠席された場合は、再度お申し込みいただき、全ての日程を受講し直す必要があります。

Q オンライン・スクーリング科目は任意の一日を自宅学習に振り替えられるのですか?

A オンライン・スクーリング科目は定められた2日間に出席し、所定の期間内に課題提出等が必要です。日程につきましては、愛産PALの最新号で確認してください。

eラーニングについて

Q eラーニングでは何ができるのですか?

A eラーニングではスクーリングの事前課題の閲覧、レポートの提出、レポートに代わる小テストの受験、科目終末試験の受験等ができます。

Q eラーニングでは講義を動画で見られるのですか?

A 一部の科目においてはテキストの内容を補完するための動画をご覧いただくことができますが本学のeラーニングの役割はレポートの提出(レポートに代わる小テストの受験)、科目終末試験の受験が中心となっています。

その他

Q 学割はありますか?

A 正科生に限り、JRの学生旅客運賃割引証を発行しています。本学が主催する行事(スクーリング、科目終末試験、学習相談会、卒業式等)に参加することが目的で、現住所の最寄り駅から目的地までJRの営業距離で片道100kmを超える場合が対象となります。

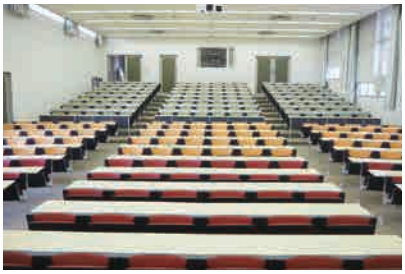
Q パソコンは必要ですか?

A レポートの提出、試験の受験、スクーリングの事前課題や提出等をインターネット上で行うため、パソコン、インターネット環境が必要です。
タブレット端末、スマートフォンでの学習は推奨していません。

愛知産業大学
通学部の紹介

社会に貢献できる人材を育成する。

岡崎市が一望できる丘に建つ愛知産業大学通学部のキャンパスは、
新しい学びの場「PLASU（プラス）」やギャラリー併設の「スチューデント・スクエア」など
最先端の施設・設備に囲まれ、充実した大学生活の拠点となっています。



1号館

経営学部の教室や研究室があります。1階には大講義室がありビジネスリーダーを招いて行う特別講義もここで行います。

2号館

ASUのロゴが映える象徴的な校舎です。主にスマートデザイン学科の学生が学んでいます。課題作品などを展示しているスペースや図書館もあります。

3号館

建築学科のパソコン実習室や研究室があります。キャンパス全体を見渡せるガラス張りの階段が特徴です。

言語・情報共育センター（PLASU）

PLASUは、教職員と学生が共に学ぶ拠点です。

コミュニティ・ホール

食堂やコンビニエンスストア、書店などのある学生の憩いのスペースです。

スチューデント・スクエア

1階がいつでも使用できる多目的スペース。2階はギャラリーになっており、作品展示などに使用します。

● 各校の学部・学科構成

愛知産業大学 大学院

造形学研究科
建築学専攻／デザイン学専攻

愛知産業大学

造形学部
建築学科／スマートデザイン学科
経営学部
総合経営学科
通信教育部
造形学部 建築学科

愛知産業大学短期大学

通信教育部
国際コミュニケーション学科／専攻科

カリキュラム

◆１年次入学生履修科目 …… 25
◆３年次編入学生履修科目 …… 27
◆指定科目一覧 …… 29

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

通信教育部

建築学科

1. 自然・社会・文化に関する基本的知識を習得するとともに、それらをより広く、深く修得する向上心・探究心と、知識を適切に活用できる能力を身につけていること
2. 建築学における知識・技能・技術を習得し、社会の課題に応じて適切に活用できる力を身につけるとともに、しっかりとした職業倫理を持っていること
3. 社会人としての基本的教養と職業倫理を持ち、主体的に問題に取り組むことができること

教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）

通信教育部

建築学科

1. 一般教養の知識を高め、より確かな人間理解と生活感覚を身につけさせる教育
2. 学生の自主的な履修計画による学習を通して、建築の専門知識を習得し、職能の社会的役割を理解させる教育
3. 社会事象への幅広く、深い興味・関心を育成し、多様な価値観を共有・尊重できる教育

1年次入学生開講科目

卒業要件 124単位（内30単位以上 スクーリング）
教養科目 24単位 ／ 専門基礎科目 専門科目 100単位

・1年次入学生は、履修モデル（P.13、P14）を参考に履修してください。
年間32単位を超える科目を履修希望する場合は、入学手続き完了後、別途追加履修登録の手続きが必要です。
・□の年次は履修できません。
・各科目のシラバス（科目概要）はWEBで確認できます。

区分	科目コード	科目名	通信／スクーリング	eラーニング対応	履修年次・単位数 1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目（24単位以上）	03051	哲学	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03052	心理学	通信	小テスト（A）・科目終末試験（A）	2			
	03053	法学（日本国憲法）	通信	小テスト（A）・科目終末試験（A）	2			
	03054	経済学	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03055	社会学	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03015	数学	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03016	統計学	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03018	自然科学概論	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03056	英語A	通信	小テスト（A）・科目終末試験（A）	2			
	03057	英語B ※	スクーリング	OS・FOS	2			
	03058	中国語	スクーリング	–	2			
	03059	ハングル	スクーリング	OS	2			
	03029	コンピュータ概論	通信	小テスト（A）・科目終末試験（A）	2			
	03060	コンピュータ演習A ※	スクーリング	OS・FOS	2			
	03061	コンピュータ演習B	スクーリング	FOS	2			
	03032	自立学習論	通信	小テスト（A）・科目終末試験（A）	2			
	03033	愛知・三河学	スクーリング	FOS	2			
専門基礎科目・専門科目（100単位以上）	専門基礎科目							
	03151	デッサン基礎 ※	スクーリング	事前学習の提供・FOS	2			
	03152	立体造形基礎	スクーリング	–	2			
	03153	デザイン基礎 ※	スクーリング	事前学習の提供・FOS	2			
	03108	造形学原論	通信	補助教材（郵送で課題提出が必要）	2			
	03154	美術史	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03114	文化人類学	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03155	人間工学概論	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03117	環境倫理学	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03118	情報コミュニケーション論	スクーリング	OS	2			
	03214	Webデザイン	スクーリング	–	2			
	03249	近代デザイン史	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03251	視覚文化論	スクーリング	–	2			
	03253	生活文化論	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03254	比較文化論	スクーリング	FOS	2			
	03261	CG演習	スクーリング	–	2			
	専門科目（一般科目群）							
	03234	プロダクト文化論	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03281	環境造形基礎A	通信	教材（郵送での課題提出が必要）	2			
	03282	環境造形基礎B	通信	課題	2			
	03283	環境色彩学	通信	課題	2			
	03284	サイン・グラフィックデザイン概論	通信	補助教材（郵送での課題提出が必要）	2			
	03285	家具デザイン概論	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03364	卒業研究Ⅰ	通信	–				6
	03365	卒業研究Ⅱ	スクーリング	–				2
	専門科目（指定科目群）							
	03286	ワークショップ概論	スクーリング	事前課題の提供・OS	2			
	03289	リサーチ演習	通信	課題	2			
	03288	プレゼンテーション概論	通信	課題	2			
	03351	建築造形A ※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2			
	03352	建築造形B	通信	課題		2		
	03353	建築造形C	通信	課題			2	

区分	科目コード	科目名	通信／スクーリング	eラーニング対応	履修年次・単位数 1年次	2年次	3年次	4年次
専門基礎科目・専門科目（100単位以上）	専門科目（指定科目群）							
	03370	建築計画学Ⅰ	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03371	建築計画学Ⅱ	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03372	建築構造学Ⅰ	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03366	建築構造学Ⅰ演習	スクーリング	事前課題の提供		2		
	03374	建築構造学Ⅱ	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03375	建築環境工学	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03376	構造力学Ⅰ	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03367	構造力学Ⅰ演習 ※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS		2		
	03377	構造力学Ⅱ	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03378	建築材料学	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03379	設備計画学	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03380	建築史	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03381	建築史演習	通信	課題		2		
	03382	建築施工学	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03399	都市計画学	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03384	建築法規	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03385	インテリア学	通信	課題			2	
	03386	建築デザイン論	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03387	建築総論	スクーリング	事前課題の提供		2		
	03388	CADⅠ ※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2			
	03389	CADⅡ ※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS		2		
	03390	CADⅢ ※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS			2	
	03391	建築基礎製図	通信	×（郵送での課題提出が必要）	2			
	03354	建築設計Ⅰ-a ※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2			
	03355	建築設計Ⅰ-b	通信	課題	2			
	03356	建築設計Ⅱ-a ※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS		2		
	03357	建築設計Ⅱ-b	通信	課題		2		
	03358	建築設計Ⅲ-a ※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS			2	
	03359	建築設計Ⅲ-b	通信	課題			2	
	03392	測量学	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03393	地球環境と建築	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03394	福祉と建築	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03395	防災と建築	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03360	景観論	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03396	地域計画論	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03397	建築技術史	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03398	現代建築論	通信	課題		2		
	03361	ランドスケープデザイン	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03362	建築マネジメント概論A	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03363	建築マネジメント概論B	通信	レポート・科目終末試験（B）			2	
	03400	BIM概論	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03401	建築英語	通信	レポート・科目終末試験（B）	2			
	03402	不動産プロデュース	通信	レポート・科目終末試験（B）		2		
	03403	建築生産	通信	レポート・科目終末試験（B）				2
	03404	木造設計演習	スクーリング	事前課題の提供				2

A＝選択または記述問題（自動採点） B＝論述問題（手動採点）
※はフルオンライン・スクーリングだけではなく、会場でも開講がある科目です。

オンライン・スクーリング（OS）
オンライン学習と各スクーリング会場への通学により、単位修得できる科目です。

フルオンライン・スクーリング（FOS）
オンライン学習（同時双方向＜ZOOM等＞、またはオンデマンド型）のみで単位修得できる科目です。
各科目の単位修得方法は2025年10月時点のものです。入学後必ずシラバスで確認してください。
学習にはパソコンとインターネット環境が必要です。

科目等履修生について

・科目等履修生は履修年次に関わらず上表から科目を自由に選んで受講できます。
・通信授業は1科目（2単位）14,000円、スクーリングは1科目（2単位）28,000円となります。
・在学期間（1年間）中であればいつでも追加で履修をすることが可能です。
・各科目のシラバス（科目概要）はWEBで確認できます。

3年次編入学生開講科目

卒業要件

専門基礎科目・専門科目**68**単位
（内15単位以上スクーリング）

・3年次編入学生は、履修モデル（P.11、P.12）を参考に履修登録してください。
年間36単位を超える科目を履修希望する場合は、入学手続き完了後、別途追加履修登録の手続きが必要です。
・各科目のシラバス（科目概要）はWEBで確認できます。
（注）卒業研究Ⅰ・Ⅱは4年次のみ履修可。

区分	科目コード	科目名	通信／スクーリング	eラーニング対応	単位数
専門基礎科目・専門科目（68単位以上）	専門基礎科目				
	03151	デッサン基礎　※	スクーリング	事前学習の提供・FOS	2
	03152	立体造形基礎	スクーリング	－	2
	03153	デザイン基礎　※	スクーリング	事前学習の提供・FOS	2
	専門科目（一般科目群）				
	03281	環境造形基礎Ａ	通信	教材（郵送での課題提出が必要）	2
	03282	環境造形基礎Ｂ	通信	補助教材（郵送での課題提出が必要）	2
	03364	卒業研究Ⅰ（注）	通信	－	6
	03365	卒業研究Ⅱ（注）	スクーリング	－	2
	専門科目（指定科目群）				
	03286	ワークショップ概論	スクーリング	事前課題の提供・OS	2
	03289	リサーチ演習	通信	課題	2
	03288	プレゼンテーション概論	通信	課題	2
	03351	建築造形Ａ　※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2
	03352	建築造形Ｂ	通信	課題	2
	03353	建築造形Ｃ	通信	課題	2
	03370	建築計画学Ⅰ	通信	レポート・科目終末試験	2
	03371	建築計画学Ⅱ	通信	レポート・科目終末試験	2
	03372	建築構造学Ⅰ	通信	レポート・科目終末試験	2
	03366	建築構造学Ⅰ演習	スクーリング	事前課題の提供	2
	03374	建築構造学Ⅱ	通信	レポート・科目終末試験	2
	03375	建築環境工学	通信	レポート・科目終末試験	2
	03376	構造力学Ⅰ	通信	レポート・科目終末試験	2
	03367	構造力学Ⅰ演習　※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2
	03377	構造力学Ⅱ	通信	レポート・科目終末試験	2
	03378	建築材料学	通信	レポート・科目終末試験	2
	03379	設備計画学	通信	レポート・科目終末試験	2
	03380	建築史	通信	レポート・科目終末試験	2
	03381	建築史演習	通信	課題	2
	03382	建築施工学	通信	レポート・科目終末試験	2
	03399	都市計画学	通信	レポート・科目終末試験	2
	03384	建築法規	通信	レポート・科目終末試験	2
	03385	インテリア学	通信	課題	2
	03386	建築デザイン論	通信	レポート・科目終末試験	2
	03387	建築総論	スクーリング	事前課題の提供	2
	03388	CADⅠ　※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2
	03389	CADⅡ　※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2
	03390	CADⅢ　※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2
	03391	建築基礎製図	通信	×（郵送での課題提出が必要）	2
	03354	建築設計Ⅰ-a　※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2
	03355	建築設計Ⅰ-b	通信	課題	2
	03356	建築設計Ⅱ-a　※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2
	03357	建築設計Ⅱ-b	通信	課題	2
	03358	建築設計Ⅲ-a　※	スクーリング	事前課題の提供・FOS・OS	2
	03359	建築設計Ⅲ-b	通信	課題	2
	03392	測量学	通信	レポート・科目終末試験	2
	03393	地球環境と建築	通信	レポート・科目終末試験	2
	03394	福祉と建築	通信	レポート・科目終末試験	2
	03395	防災と建築	通信	レポート・科目終末試験	2
	03360	景観論	通信	レポート・科目終末試験	2
	03396	地域計画論	通信	レポート・科目終末試験	2
	03397	建築技術史	通信	レポート・科目終末試験	2
	03398	現代建築論	通信	課題	2
	03361	ランドスケープデザイン	通信	レポート・科目終末試験	2
	03362	建築マネジメント概論Ａ	通信	レポート・科目終末試験	2
	03363	建築マネジメント概論Ｂ	通信	レポート・科目終末試験	2

オンライン・スクーリング（OS）
オンライン学習と各スクーリング会場への通学により、単位修得できる科目です。
フルオンライン・スクーリング（FOS）
オンライン学習（同時双方向＜ZOOM等＞、またはオンデマンド型）のみで単位修得できる科目です。
※はフルオンライン・スクーリングだけでなく、スクーリング会場でも開講がある科目です。

◆3年次編入学生単位認定科目

科目区分	科　目　名	通／面	単位数
教養科目	哲学	通信	2
	心理学	通信	2
	法学(日本国憲法)	通信	2
	経済学	通信	2
	社会学	通信	2
	数学	通信	2
	統計学	通信	2
	英語Ａ	通信	2
	英語Ｂ	面接	2
	中国語	面接	2
	ハングル	面接	2
	コンピュータ演習Ａ	面接	2
小　計	24単位（内面接8単位）		
専門基礎科目	造形学原論	通信	2
	美術史	通信	2
	文化人類学	通信	2
	環境倫理学	通信	2
	情報コミュニケーション論	面接	2
	人間工学概論	通信	2
	近代デザイン史	通信	2
	視覚文化論	面接	2
	生活文化論	通信	2
	比較文化論	面接	2
	CG演習	面接	2
	Webデザイン	面接	2
小　計	24単位（内面接10単位）		
専門科目	プロダクト文化論	通信	2
	環境色彩学	通信	2
	サイングラフィックデザイン概論	通信	2
	家具デザイン概論	通信	2
小　計	8単位		
合　計	56単位（内面接18単位）		

3年次編入学時に上表の56単位を認定します。単位認定した科目については編入学後の履修はできません。

1年次入学者用

建築士（一級、二級、木造）の受験資格を得るためには、JAEIC（建築技術教育普及センター）が
公表している「指定科目の分類」欄に示す所定の単位数以上を修得する必要があります。
建築士登録に必要な最短の実務経験年数は一級2年、二級・木造0年です。
卒業後に最短で受験・登録するための必要単位数は下記表の通りです。

指定科目の分類			科目名	履修学年	単位数
二級・木造		一級			
❶建築設計製図（3単位以上）		❶建築設計製図（7単位以上）	建築基礎製図	1	2
			建築設計Ⅰ-a	1	2
			建築設計Ⅱ-a	2	2
			建築設計Ⅲ-a	3	2
			建築設計Ⅰ-b	1	2
			建築設計Ⅱ-b	2	2
			建築設計Ⅲ-b	3	2
			CADⅠ	1	2
			CADⅢ	3	2
❷建築計画	（2単位以上）	❷建築計画（7単位以上）	建築計画学Ⅰ	1	2
			建築計画学Ⅱ	2	2
			建築史	1	2
			建築デザイン論	2	2
			建築史演習	2	2
			福祉と建築	2	2
			建築マネジメント概論A	3	2
❸建築環境工学		❸建築環境工学（2単位以上）	建築環境工学	2	2
❹建築設備		❹建築設備（2単位以上）	設備計画学	3	2
❺構造力学	（3単位以上）	❺構造力学（4単位以上）	構造力学Ⅰ	2	2
			構造力学Ⅰ演習	2	2
			構造力学Ⅱ	3	2
❻建築一般構造		❻建築一般構造（3単位以上）	建築構造学Ⅰ	2	2
			建築構造学Ⅰ演習	2	2
			建築構造学Ⅱ	3	2
❼建築材料		❼建築材料（2単位以上）	建築材料学	2	2
❽建築生産（1単位以上）		❽建築生産（2単位以上）	建築施工学	3	2
			建築生産	4	2
❾建築法規（1単位以上）		❾建築法規（1単位以上）	建築法規	3	2
❿その他（適宜）		❿その他（適宜）	建築造形A	1	2
			建築造形B	2	2
			建築造形C	3	2
			測量学	3	2
			インテリア学	3	2
			建築技術史	3	2
			景観論	3	2
			現代建築論	2	2
			地球環境と建築	3	2
			CADⅡ	2	2
			防災と建築	3	2
			建築総論	2	2
			地域計画論	2	2
			ランドスケープデザイン	2	2
			建築マネジメント概論B	3	2
			リサーチ演習	1	2
			プレゼンテーション概論	1	2
			ワークショップ概論	1	2
			都市計画学	3	2
			BIM概論	1	2
			木造設計演習	3	2
❶～❿の合計40単位以上		❶～❿の合計60単位以上			

3年次編入学者用

建築士（一級、二級、木造）の受験資格を得るためには、JAEIC（建築技術教育普及センター）が
公表している「指定科目の分類」欄に示す所定の単位数以上を修得する必要があります。
建築士登録に必要な最短の実務経験年数は一級2年、二級・木造0年です。
卒業後に最短で受験・登録するための必要単位数は下記表の通りです。

指定科目の分類			科目名	履修学年	単位数
二級・木造		一級			
❶建築設計製図（3単位以上）		❶建築設計製図（7単位以上）	建築基礎製図	1	2
			建築設計Ⅰ-a	1	2
			建築設計Ⅱ-a	2	2
			建築設計Ⅲ-a	3	2
			建築設計Ⅰ-b	1	2
			建築設計Ⅱ-b	2	2
			建築設計Ⅲ-b	3	2
			CADⅠ	1	2
			CADⅢ	3	2
❷建築計画	（2単位以上）	❷建築計画（7単位以上）	建築計画学Ⅰ	1	2
			建築計画学Ⅱ	2	2
			建築史	1	2
			建築デザイン論	2	2
			建築史演習	2	2
			福祉と建築	2	2
			建築マネジメント概論A	3	2
❸建築環境工学		❸建築環境工学（2単位以上）	建築環境工学	2	2
❹建築設備		❹建築設備（2単位以上）	設備計画学	3	2
❺構造力学	（3単位以上）	❺構造力学（4単位以上）	構造力学Ⅰ	2	2
			構造力学Ⅰ演習	2	2
			構造力学Ⅱ	3	2
❻建築一般構造		❻建築一般構造（3単位以上）	建築構造学Ⅰ	2	2
			建築構造学Ⅰ演習	2	2
			建築構造学Ⅱ	3	2
❼建築材料		❼建築材料（2単位以上）	建築材料学	2	2
❽建築生産（1単位以上）		❽建築生産（2単位以上）	建築施工学	3	2
❾建築法規（1単位以上）		❾建築法規（1単位以上）	建築法規	3	2
❿その他（適宜）		❿その他（適宜）	建築造形A	1	2
			建築造形B	2	2
			建築造形C	3	2
			測量学	3	2
			インテリア学	3	2
			建築技術史	3	2
			景観論	3	2
			現代建築論	2	2
			地球環境と建築	3	2
			CADⅡ	2	2
			防災と建築	3	2
			建築総論	2	2
			地域計画論	2	2
			ランドスケープデザイン	2	2
			建築マネジメント概論B	3	2
			リサーチ演習	1	2
			プレゼンテーション概論	1	2
			ワークショップ概論	1	2
			都市計画学	3	2
❶～❿の合計40単位以上		❶～❿の合計60単位以上			

学生募集要項
交通案内など

◆募集内容 …… 33
入学時納入金および学費
◆諸手続き …… 42
諸手続き
学習の継続
既修得単位の認定
◆外国人（外国籍の方）の入学 …… 45
入学に際して
日本語能力について
留学ビザ
出願資格
出願書類
海外居住者
◆学費ローンについて …… 46
◆交通案内など …… 54
交通案内
通信教育部事務室案内
「名古屋サテライト」付近案内図
「東京スクーリング会場」付近案内図
◆キャンパス施設紹介

入学者に関する受入方針（アドミッション・ポリシー）

建築学科

1. 確かな人間理解と生活感覚を持ち、論理的に考え、「自ら求め、自ら学ぶ」学習ができる人
2. 建築の専門知識・技能を身につけ、産業・地域・生活のよりいっそうの発展への貢献を目指す人
3. 社会や生活に常に関心を持ち、想像力が豊かで、「自立学習の重要性」を自覚し、よりよい生活環境を実現したいという意思を持つ人

募集内容

建築学科正科生

募集定員	修業年限	
1年次入学生 100名	4年間	在籍延期により最大 8 年間在籍可

手続期間

	インターネット出願登録期間	入学時納入金納入期限・必要書類郵送期限（消印有効）
4月期生	2026年 1月 8日（木） ▼ 2026年 4月 9日（木）	2026年 4月16日（木）
10月期生	2026年 8月 6日（木） ▼ 2026年 10月 1日（木）	2026年 10月 8日（木）

入学条件

パソコンとインターネット環境があること　OS：Windows 11　メモリ：8GB以上　CPU：Intel Core i7or5　ストレージ：SSD256GB以上
ブラウザ Microsoft Edge、Chrome、MozillaFirefox 推奨

入学選考

本学・通信教育部の入学選考は書類選考です。学科試験は行いませんが、必要に応じて面接を課すことがあります。
提出書類に不足・不備がある場合は、解消されるまで入学選考は保留となります。※入学許可証発送スケジュールはP.40参照。

出願資格

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又は、これに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
6. 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者
7. その他、文部科学大臣の指定した者
   他の大学院・大学・短期大学、高等専門学校、高等学校等の専攻科に在籍している方は正科生として入学することができません。
   科目等履修生は入学可。

入試区分	募集定員	出願条件（2026年4月1日時点で満18歳以上）
一般選抜	20名	満18歳～満25歳未満
社会人選抜	60名	満18歳～満25歳未満　職業の有無を問わず満25歳以上～満60歳未満の社会人の方
シニア選抜	5名	満60歳以上で、生涯学習として大学教育を受けたいという勉学意欲を持つ方
専門学科 卒業生選抜	5名	専門高校の工業に関する学科（建築・土木系など）を卒業見込みで学校長の推薦を受けた方
外国人選抜	5名	外国籍を有する方で、授業が理解できる程度の日本語能力を有している方
再進学選抜	5名	大学・短大・専門学校を中退した方で大学卒業を志す方

建築学科正科生

募集定員	修業年限	
3年次入学生 200名	2年間	在籍延期により最大 6 年間在籍可

手続期間

	インターネット出願登録期間	入学時納入金納入期限・必要書類郵送期限（消印有効）
4月期生	2026年 1月 8日（木） ▼ 2026年 4月 9日（木）	2026年 4月16日（木）
10月期生	2026年 8月 6日（木） ▼ 2026年 10月 1日（木）	2026年 10月 8日（木）

入学条件

パソコンとインターネット環境があること　OS：Windows 11　メモリ：8GB以上　CPU：Intel Core i7or5　ストレージ：SSD256GB以上
ブラウザ Microsoft Edge、Chrome、MozillaFirefox 推奨

入学選考

本学・通信教育部の入学選考は書類選考です。学科試験は行いませんが、必要に応じて面接を課すことがあります。
提出書類に不足・不備がある場合は、解消されるまで入学選考は保留となります。※入学許可証発送スケジュールはP.40参照。

出願資格

1. 大学を卒業した者又は学校教育法（昭和22年法律第26条）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
2. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条の規定による者
3. 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
4. 国立養護教諭養成所及び国立工業教員養成所のいずれかを卒業した者
5. 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る。）を 修了した者
6. 大学に2年以上在学し、所定の単位を修得した者 ※1
7. その他、文部科学大臣の指定した者
   他の大学院・大学・短期大学、高等専門学校、高等学校等の専攻科に在籍している方は、入学することができません。

※1 1つの大学の正科生で修得した卒業要件に含まれる単位数の合計が62単位以上であることが必要。教職課程等、卒業要件に含むことができない科目の単位、複数の大学で修得した単位、科目等履修生として修得した単位を合算することはできません。

入試区分	募集定員	出願条件（2026年4月1日時点で満18歳以上）
一般選抜	50名	満18歳～満25歳未満
社会人選抜	100名	職業の有無を問わず満25歳以上～満60歳未満の社会人の方
シニア選抜	10名	満60歳以上で、生涯学習として大学教育を受けたいという勉学意欲を持つ方
外国人選抜	20名	外国籍を有する方で、授業が理解できる程度の日本語能力を有している方
再進学選抜	20名	大学に2年以上在学し中退した方で大学卒業を志す方

募集内容

科目等履修生

修業年限 1年間

在籍期間内に単位修得にいたらなかった科目は全て無効となります

手続期間

	インターネット出願登録期間	入学時納入金納入期限・必要書類郵送期限（消印有効）
4月期生	2026年 1月 8日（木） ▼ 2026年 4月 9日（木）	2026年 4月16日（木）
10月期生	2026年 8月 6日（木） ▼ 2026年 10月 1日（木）	2026年 10月 8日（木）

入学条件

パソコンとインターネット環境があること　OS：Windows 11　メモリ：8GB以上　CPU：Intel Core i7or5　ストレージ：SSD256GB以上
ブラウザ Microsoft Edge、Chrome、MozillaFirefox 推奨

入学選考

本学・通信教育部の入学選考は書類選考です。学科試験は行いませんが、必要に応じて面接を課すことがあります。
提出書類に不足・不備がある場合は、解消されるまで入学選考は保留となります。※入学許可証発送スケジュールはP.40参照。

出願資格

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又は、これに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
6. 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者
7. その他、文部科学大臣の指定した者

入試区分	募集定員	出願条件
科目等履修生 入学選考	若干名	2026年4月1日時点で満18歳以上

特修生

修業年限 1年間

在籍期間内に全ての科目の単位修得にいたらなかった場合は全ての科目が無効となります

手続期間

	インターネット出願登録期間	入学時納入金納入期限・必要書類郵送期限（消印有効）
4月期生	2026年 1月 8日（木） ▼ 2026年 4月 9日（木）	2026年 4月16日（木）
10月期生	2026年 8月 6日（木） ▼ 2026年 10月 1日（木）	2026年 10月 8日（木）

入学条件

パソコンとインターネット環境があること　OS：Windows 11　メモリ：8GB以上　CPU：Intel Core i7or5　ストレージ：SSD256GB以上
ブラウザ Microsoft Edge、Chrome、MozillaFirefox 推奨

入学選考

本学・通信教育部の入学選考は書類選考です。学科試験は行いませんが、必要に応じて面接を課すことがあります。
提出書類に不足・不備がある場合は、解消されるまで入学選考は保留となります。※入学許可証発送スケジュールはP.40参照。

出願資格

2026年4月1日現在、満17歳以上の者で、大学入学資格を有していない者。
ただし、原則として高等学校、専修学校（高等課程）に在学中の者は出願できません。
※特修生修了後、本学・建築学科（正科生）への入学が可能です。

入試区分	募集定員	出願条件
特修生 入学選考	若干名	2026年4月1日時点で満17歳以上

入学時納入金・入学後の経費

■ 建築学科正科生（1年次入学生）

入学時納入金

●一般選抜・社会人選抜・専門学科卒業生選抜・外国人選抜・再進学選抜

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料年額（建築学科）	280,000円	年32単位※
学生教育研究災害傷害保険料	130円	4年間有効
課題提出用ダンボールケース	350円	
合計	**330,480円**	

●シニア選抜

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料年額（建築学科）	280,000円	年32単位※
シニア奨学金 （授業料年額10%相当額）	▲28,000円	
学生教育研究災害傷害保険料	130円	4年間有効
課題提出用ダンボールケース	350円	
合計	**302,480円**	

※32単位の中のスクーリング単位は8単位となります。テキストは各自で購入してください。

入学後の経費

●一般選抜・社会人選抜・専門学科卒業生選抜・外国人選抜・再進学選抜

学費内訳	金額	備考
授業料	280,000円	進級時2年次以降4年次まで （年32単位）
追加履修登録費用（通信）	1科目 14,000円	32単位を超えて 履修登録する場合
追加履修登録費用（面接）	1科目 28,000円	
科目終末試験再試験料	1科目　2,000円	
スクーリング再申込料	1科目　4,000円	

●シニア選抜

学費内訳	金額	備考
授業料 ※授業料−シニア奨学金を差し引いた金額	252,000円	進級時2年次以降4年次まで （年32単位）
追加履修登録費用（通信）	1科目 14,000円	32単位を超えて 履修登録する場合
登録費用登録費用（面接）	1科目 28,000円	
科目終末試験再試験料	1科目　2,000円	
スクーリング再申込料	1科目　4,000円	

卒業時には卒業諸経費（卒業記念事業費・校友会入会金）の納入（2025年度実績20,000円）が必要です。
5年目以降の在籍には**在籍延期料100,130円**の納入が必要です。休学には在籍料20,000円の納入が必要です。

■学費ローン･･･正科生として入学する場合、学費ローンの利用（1年毎の契約）が可能です。
詳しくはP.46・47の「学費ローンについて」をご覧ください。

■ 建築学科正科生（3年次編入学生）

入学時納入金

●一般選抜・社会人選抜・専門学科卒業生選抜・外国人選抜・再進学選抜

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料年額（建築学科）	322,000円	年36単位※
学生教育研究災害傷害保険料	130円	2年間有効
課題提出用ダンボールケース	350円	
合計	**372,480円**	

●シニア選抜

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料年額（建築学科）	322,000円	年36単位※
シニア奨学金 （授業料年額10%相当額）	▲32,200円	
学生教育研究災害傷害保険料	130円	2年間有効
課題提出用ダンボールケース	350円	
合計	**340,280円**	

※36単位の中のスクーリング単位は3年次8〜10単位、4年次8〜10単位です。テキストは各自で購入してください。

入学後の経費

●一般選抜・社会人選抜・専門学科卒業生選抜・外国人選抜・再進学選抜

学費内訳	金額	備考
授業料	322,000円	進級時4年次まで （年36単位）
追加履修登録費用（通信）	1科目 14,000円	36単位を超えて 履修登録する場合
追加履修登録費用（面接）	1科目 28,000円	
科目終末試験再試験料	1科目　2,000円	
スクーリング再申込料	1科目　4,000円	

●シニア選抜

学費内訳	金額	備考
授業料 ※授業料−シニア奨学金を差し引いた金額	289,800円	進級時4年次まで （年36単位）
追加履修登録費用（通信）	1科目 14,000円	36単位を超えて 履修登録する場合
登録費用登録費用（面接）	1科目 28,000円	
科目終末試験再試験料	1科目　2,000円	
スクーリング再申込料	1科目　4,000円	

卒業時には卒業諸経費（卒業記念事業費・校友会入会金）の納入（2025年度実績20,000円）が必要です。
3年目以降の在籍には**在籍延期料100,130円**の納入が必要です。休学には在籍料20,000円の納入が必要です。

■学費ローン･･･正科生として入学する場合、学費ローンの利用（1年毎の契約）が可能です。
詳しくはP.46・47の「学費ローンについて」をご覧ください。

入学時納入金・入学後の経費

■ 科目等履修生

入学時納入金

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	出願時のみ
登録料	10,000円	出願時のみ
授業料(通信)	1科目 14,000円	
授業料(面接)	1科目 28,000円	

テキストは各自で購入してください。

入学後の経費

学費内訳	金額	備考
追加履修登録費用(通信)	1科目 14,000円	
追加履修登録費用(面接)	1科目 28,000円	
科目終末試験再試験料	1科目 2,000円	
スクーリング再申込料	1科目 4,000円	

■ 特修生

入学時納入金

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
登録料	10,000円	
授業料	112,000円	
合計	**132,000円**	

テキストは各自で購入してください。

入学後の経費

学費内訳	金額	備考
科目終末試験再試験料	1科目 2,000円	

■学費ローン･･･特修生として入学する場合、学費ローンの利用(1年毎の契約)が可能です。
詳しくはP.46･47の「学費ローンについて」をご覧ください。

■ 入学許可証発送スケジュール(予定)

4月期生

受付締切日	許可証発送日
1月15日	1月29日
1月29日	2月12日
2月12日	2月26日
2月26日	3月12日
3月 5日	3月19日
3月12日	3月26日
3月19日	4月 2日
3月26日	4月 9日
4月 9日	4月23日
4月23日	5月 7日

10月期生

受付締切日	許可証発送日
8月20日	9月 3日
8月27日	9月10日
9月 3日	9月17日
9月10日	9月24日
9月17日	10月 1日
9月24日	10月 8日
10月 1日	10月15日
10月15日	10月29日

※志願書締日までに不備なしと確認された場合の予定です。
※既修得単位認定の申請をされた方は別途審査を行います。
通常の入学許可証発送スケジュールより2週間程度時間を要しますのでご了承ください。

◆入学時納入金および学費

1.　入学時納入金

入学時納入金は、前ページの金額を本学所定の口座に納入し、納入したことがわかる書類（振り込み控え等）を入金確認書に貼付し、提出してください。なお、払い込む際に払込手数料を差し引かないでください。
ただし、次のいずれかに該当する者は、**入学金が免除**されます。

（1）本学科目等履修生を修了し、期間を空けず引き続き正科生に入学または編入学する者　⇒　**入学金免除**
（2）学園設置校の現役生で期間を空けず引き続き正科生に入学する者　⇒　**入学金免除**
（3）学園設置校の現役生で期間を空けず引き続き正科生に編入学する者　⇒　**入学金の内10,000円免除**

入学金の免除を希望する者は、「入学金免除願」（手続書類集）を出願書類とともに提出してください。
（選考後の返金となるため免除額を差し引かず納入して下さい。）
なお、出願後の提出は対象になりません。

2.　学費

学費は入学時に年額の全額納入を原則とします。進級時も年額納入となります。原則として一度納入された学費は、入学不許可の場合を除いて返金しません。出願する際は、十分検討のうえ、学費を払い込んでください。入学不許可の場合は、入学選考料を除いて返金いたします。（振込手数料は志願者に負担していただきます）

3.　授業料

授業料には、スクーリング科目（建築学科１年次入学生は４科目、建築学科３年次編入生は４もしくは５科目）の受講料、レポート・課題作品添削料、科目終末試験受験料を含んでいます。
スクーリング再受講、あるいは再申込、科目終末試験再試験の受験には、別途費用の納入が必要です。また、スクーリング時に担当教員の準備する教材代は個人負担となります。

4.　入学辞退について

やむなく入学辞退される場合は本学に連絡をしてください。その際、入学辞退の手続きについて説明をします。なお、入学辞退に伴う納付金の返金取り扱いは次のようになります。返金額より振込手数料を差し引いた金額を返金します。

入学辞退時の学納金の返還

正科生

4月期生は4月30日、10月期生は10月31日までに本学に「入学辞退届※」を提出した場合、入学選考料・入学金以外の学納金等を返還します。

科目等履修生および特修生

4月期生は4月30日、10月期生は10月31日までに本学に「入学辞退届※」を提出した場合、入学選考料・登録料以外の学納金等を返還します。

◆各種奨学金

奨学金種別	内容	給付時期	給付基準
科目等履修生奨学金	入学金免除（40,000円）	正科生入学時	科目等履修生のうち、引き続き空白期間を設けず、正科生へ入学する者
シニア奨学金	授業料　10％免除 建築学科１年次正科生（28,000円） 建築学科３年次編入生（32,200円）	入学時 〜 4年次まで （在籍延期は除く）	入学時に満60歳以上の者
学修奨励奨学金	100,000円以内	4年進級時	前年度までの成績により審査

◆出願についてのお願い

・入学時納入金の振り込みについて

確認手続に関する法令の改正により、金融機関において10万円を超える現金の振込みを行う場合には、本人確認書類の提示が必要です（ATMでは、10万円を超える現金の振込みができません）。
10万円を超える入学金・授業料などの現金振込みの際には、振込みの手続を行う方の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）をご用意のうえ、金融機関の窓口をご利用ください。

諸手続き

◆諸手続き

1.　授業科目の履修登録

その年度に学習（履修）しようとする科目を選択し、学年の始めに届け出（登録）することを履修登録といいます。
履修登録した科目は、卒業（修了）するまで有効となります。
ただし、一度履修登録した科目の変更、取消はできませんので、十分に検討のうえ手続きしてください。

（1）正科生

・入学許可後、通教オンライン上のシラバス(科目概要)を確認の上、卒業要件を満たすよう、履修する科目を選択し、履修登録を行ってください。
・１年次入学の場合、１〜４年次の間、毎年32単位（うち、スクーリング単位は８単位）、合計128単位を登録します。３年次編入学の場合は、３〜４年次の間、毎年36単位（うちスクーリング単位は8単位もしくは10単位）、合計72単位を登録します。それらを超えて履修する場合は追加履修登録の手続きが必要です（履修登録上限：年間40単位）。
・履修登録した科目のテキストは各自で購入してください。

（2）科目等履修生

・科目等履修生は出願時に履修登録票（ホームページよりダウンロード）を記入し、その他必要書類と併せて提出してください。
・通教オンライン（https://online.asu.ac.jp/uprx/up/）のシラバス照会にて科目の概要を確認してください。
・１年間に学習できる単位の目安は30単位です。30単位を超えて履修する場合は、十分な履修計画を立てた上で登録してください。
・在籍期間内に単位が修得できなかった科目に関しては、学習記録が無効になります。
・履修登録した科目のテキストは各自で購入してください。

（3）特修生

・１年間に所定の単位を全て修得した場合、本学正科生への入学資格を得られます。
・高等学校卒業程度認定試験及び、大検の一部科目を合格していても、科目の免除はありません。また、在籍期間内に所定の科目を全て修得できなかった場合は、全科目の学習記録が無効となります。
・履修登録した科目のテキストは各自で購入してください。

科目コード	科目名	必修･選択	単位数
03051	哲学	必修	2
03052	心理学	必修	2
03053	法学（日本国憲法）	必修	2
03054	経済学	必修	2
03055	社会学	必修	2
03018	自然科学概論	必修	2
03056	英語 A	必修	2
03029	コンピュータ概論	必修	2
科目数と単位数の合計		8科目	16単位

2.　追加履修登録

学年途中に履修科目の追加登録ができます。追加履修の手続きは、随時可能です。入学後に行うことができます。

（1）正科生

・授業料に含む単位数は、各学年32単位（内訳：通信科目24単位、スクーリング科目８単位）３年次編入生は、４年次まで各学年36単位（内訳：通信科目26単位、スクーリング科目10単位）が上限です。

・各年次の履修登録単位数が前項の上限単位数を超える場合は、1科目につき、通信授業は14,000円、スクーリング（面接授業）は28,000円の追加授業料の納入が必要です（履修登録上限：年間40単位）。

（2）科目等履修生

・上限単位数はありません。在籍期間（１年間）を考慮し手続きしてください。

3.　教材購入等

課題提出用ダンボールケースは、本学所定のものを使用します。初回は正科生のみ入学許可証とともに送付しますが、その後は「学習のしおり」を参照のうえ、購入申し込みをしてください。

4.　スクーリング受講申し込み

スクーリングを受講するためには、履修登録と受講申込み期間内に受講申込みが必要です。また、一部のスクーリング科目では、課題制作のための材料費が必要です。（目安：1科目1,000円程度）

スクーリングキャンセルの受付は開講日の３日前迄です。その後は欠席扱いとなり、再度受講申込みする際には１科目につき4,000円の納付が必要となります。なお、不合格となった場合の再受講も同様の手続きが必要です。

5.　科目終末試験受験申し込み

レポートが課されている通信授業では、レポートの合格が受験資格となり、受験するためには、レポート合格後に受験申込みの手続きが必要です。eラーニングでレポート提出した場合は申込み不要でeラーニングで受験できます。

科目終末試験の受験料は授業料に含んでいます。ただし、再試験受験時は、１科目につき2,000円の再受験料が別途必要です。

◆学習の継続

1.　正科生（在籍延期手続）

4年次を超えて在籍する場合は、所定の在籍延期料（100,130円）の納入が必要です。

2.　正科生（編入学）

本学正科生を退学により離籍した者が入学を志願するときは、選考のうえ相当年次に入学を許可します。

編入学の入学年次は、修得単位および在籍期間により決定します。

編入学年次のカリキュラムにより認定単位数は異なりますので、所定の手続きを行ってください。

詳細は事務室まで問い合わせください。

（参考）

修得単位が30単位以下の場合、原則１年次入学となります。

修得単位が31単位以上かつ在籍期間１年以上の場合、原則２年次編入学となります。

修得単位が62単位以上かつ在籍期間２年以上の場合、原則３年次編入学となります。

修得単位が92単位以上かつ在籍期間３年以上の場合、原則４年次編入学となります。

3.　科目等履修生

修業年限が修了し引き続き学習する場合は、改めて入学手続きをしてください。

履修途中で在籍期間が終了した科目の記録は抹消となり、同一科目を履修する場合は、改めて履修登録および授業料の納入が必要です。

4.　特修生

特修生として所定の単位修得後、本学正科生へ入学する場合は、改めて入学手続きをしてください。

在籍期間内に正科生の入学資格が得られなかった場合は、改めて特修生として入学の手続きが必要です。

◆既修得単位の認定

正科生への出願者で他の大学、短大、高等専門学校、専修学校、高等学校等の専攻科において修得した単位がある場合は既修得単位認定の申請ができます。申請にあたり以下の点に注意してください。

・申請は入学志願書提出時のみとなります。

・既修得単位認定による授業料の軽減はありません。

・認定科目の通信科目・面接科目の区分は既修得単位ではなく、本学で認定される科目の区分通りとなります。例えば他の通信制大学等で面接科目として修得した単位であっても本学において認定対象となる科目が通信科目である場合は通信科目として認定されます。

【手続き方法】

1.　１年次入学生

・認定希望者は「既修得単位認定申請書」、「成績証明書」、修得した年度の「シラバス（科目概要等）」をその他の必要書類と一緒に提出してください。シラバスの提出がない場合は、認定できません。提出書類を基に審査し、本学のカリキュラムと一致していると認められるものについては最大60単位まで本学で修得したものとして認定します。

・外国の大学の証明書及びシラバスには日本語訳を添付してください。

・提出された成績証明書、シラバスは返却することが出来ません。返却が必要な場合は必ずコピーを送付してください（成績証明書はコピー不可）。

2.　３年次編入学生

・３年次編入学生は全員56単位を認定します。「既修得単位認定申請書」、「成績証明書」、「シラバス（科目概要等）」の提出は不要です。

【追加認定】

・他の大学、短大、高等専門学校、専修学校、高等学校等の専攻科で修得した単位で、本学の専門科目と一致するものについて、上記56単位以外に6単位を上限に追加認定します。

追加認定希望者は「既修得単位認定申請書」、「成績証明書」、修得した科目の「シラバス（科目概要等）」をその他必要書類と一緒に提出してください。シラバスの提出がない場合は、認定できません。

・外国の大学の証明書及びシラバスには日本語訳を添付してください。

・提出された成績証明書、シラバスは返却することが出来ません。返却が必要な場合は必ずコピーを送付してください（成績証明書はコピー不可）。

3.　本学で修得した単位について（1年次入学生、3年次編入学生共通）

本学科目等履修生、特修生として修得した単位がある場合は既修得単位認定の申請ができます。認定希望者は成績証明書をその他必要書類と一緒に提出してください。審査の上、現行のカリキュラムと一致するものについて、単位認定します（上限単位数なし）。

◆海外居住者

本学・通信教育部では、送付物（郵便・宅配便）はすべて日本国内のみです。海外居住先への送付は行っていません。日本国内に在住の親戚や知人宅、身元保証人へ送付いたしますので、その方からの転送を各自で依頼してください。

外国籍の方の入学

◆入学に際して
学校教育法に定められた大学・大学院、高等専門学校、高等学校等の専攻科に在籍している方は二重学籍となりますので、本学・通信教育部（正科生）へ入学することはできません。

◆日本語能力について
本学では、授業、事務連絡等は全て日本語で行われます。日本語が理解でき、テキストによる学習能力があり、国内で行われる科目終末試験・スクーリングの受講が可能であることが必要です（出願後本学にて面談を行う場合があります）。

◆留学ビザ
本学・通信教育部への入学・編入学のため、またはスクーリング（面接授業）への出席のための留学ビザの取得はできません。また、在留資格の更新もできません。

◆出願資格
1年次入学
外国籍を有し、外国における学校教育の12年の課程を修了した者（2026年3月31日までに修了見込みの者を含む）、もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、または本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

3年次編入学　次のいずれかに該当する者
①外国または日本国内の通常の課程による14年以上の学校教育を修了した者、または2026年3月までに修了見込みの者。
②外国または日本国内の大学に2年以上在学し、62単位相当以上を修得した者、または2026年3月までに修得見込みの者。
③日本国内の専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（専門課程の修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上であること）を満たす課程を修了した者、または修了見込みの者
※3年次編入学の出願資格を満たす学歴を有する者であれば、2年次編入学や1年次入学へ出願することも可能です。

◆出願書類
本学所定の出願書類のほかに次の書類を提出してください。
1. 外国または日本国内における12年以上（3年次編入学は14年以上）の学校教育の最終出身学校の卒業を証明する書類（原本）。卒業を証明する書類とその成績証明書に翻訳文（日本語）を添付。
2. パスポートの写し
3. 在留カードの写し

◆海外居住者
本学・通信教育部では、送付物（郵便・宅配便）はすべて日本国内のみです。海外居住先への送付は行っていません。日本国内に在住の親戚や知人宅、身元保証人へ送付いたしますので、その方からの転送を各自で依頼してください。

出願書類

	提出リスト	提出書類	内容	備考
本学所定の書類	○	WEB志願票	該当箇所(太枠内)すべて自署記入 誓約書署名・捺印 身元保証人	全員提出
	△	科目等履修生登録票	科目等履修を希望する方のみ、履修登録票に記入(正科生の方は記入不要)	科目等履修希望者のみ
入学資格を証明する書類	○	卒業証明書(卒業見込証明書) ＊卒業証書は不可	大学・短大・専門学校・高等学校等の卒業(見込)証明書の原本とその翻訳文(日本語)または公的機関による証明された公証書	全員提出
身分証明	○	パスポート	査証、証印、スタンプ等が押印されたすべてのページの写し	全員提出
	○	在留カード	在留カードの表と裏の写し	全員提出

＊上記提出する書類リストの ○印は全員が提出する書類。△印は該当者のみが提出する書類。

学費ローンについて

本学では、志願者の皆様の学費における経済的ご負担を軽減するため、簡単な手続きでご利用いただける学費分納制度を２社と提携し、ご案内しております。

『C-Web学費ローン（SMBCグループ）』についてのご案内

★インターネットからのお申込み★

ペーパーレスで簡単・便利、スピード審査
（審査は原則24時間以内に完了）。
『**『C-Web学費ローン』**でご検索ください。
お申し込みURL：https://www.cedyna.co.jp/m/48
※大学ホームページのリンクから、学科毎のダイレクトページに接続することもできます。

下記ダイヤルへお気軽にご連絡ください。
お問い合わせ先：**三井住友カード株式会社** カスタマーセンター
ダイヤル：**050-3827-0375（有料）** 自動音声ガイダンス「1.個人のお客様」→「2.その他」→「7.その他」　営業時間：10：00～17：00（平日）

【お申込み手順】
①ホームページにて「C-Web学費ローン」について内容をご確認いただきましたら、必要事項をご入力下さい。入力いただいた個人情報は、本件学費ローンのお申し込み以外には利用致しません。
②学籍番号の項目には、下記コード表をご参照の上、該当のコード番号を必ずご入力下さい。
③お申込み受付後、審査させていただきます。審査により、意に沿えない場合もございますので、予めご了承願います。
④審査で可決されましたら、お客様控と口座振替依頼書を郵送致します。口座振替依頼書は直ちにご返送下さい。
学費ローンで申込みされた学費納入額を、お申込みの方に代わり、弊社より、愛知産業大学・短期大学通信教育部へ立替払いさせていただきます。
⑤学費ローンのお支払明細が後日郵送されます。契約内容に従い、お支払をお願い致します。

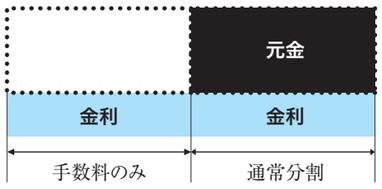
コード	学科
001	１年次入学　建築学科
003	３年次編入学　建築学科

コード	学科
005	特修生

ご返済の利率：実質年率 **3.9%**（固定手数料、選べる支払プラン）

①元利均等残債方式分割払い：お支払開始から最終回まで毎月一定額をお支払いいただけます。
②ボーナス併用分割払い：ボーナス月（年２回）にお支払額を増額することで、毎月のお支払額を軽減できます。
③元金据置払い：据置期間中（最長は卒業予定年月、かつ在学期間中）は手数料のみのお支払いとし、据置期間経過後から元金のお支払いをしていただけます。

《元金据置払いのイメージ》



《ご返済例》200,000円の場合

	据置期間中のお支払額	据置期間終了後の毎月分割支払金	最終回の分割支払金
課程修了まで据置利用	650円×12回	17,020円×11回	17,025円
	毎月分割支払金		分割支払金
通常分割	17,020円×11回		17,025円

学費ローンについて

『オリエントコーポレーション学費サポートプラン』のご案内

入学金・授業料などを皆様のライフプランにあわせた分納方式にてご選択いただけるローン制度です。

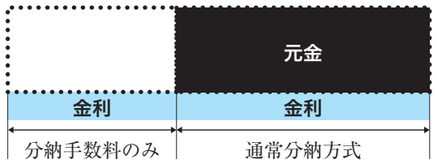
1．『学費サポートプラン』特徴について

（1）窓口へのご来店不要です。郵送或いはWEBでのお申込のため、全国からのお申込可能です。
（2）収入証明書・住民票等の公的書類は原則不要です。
（3）進級時の追加利用も可能です。ご利用分を一本化する事で月々返済額を軽減出来ます。
（4）安心の「固定金利」で、原則連帯保証人は不要です。
（5）余裕が出来た際に一部繰上げ返済が可能です（事務手数料は不要）。
（6）学費ローン申込み後、愛知産業大学へ入学志願書を送付して下さい。
（入学志願書受付期間　2026年１月８日～４月９日・８月６日～10月１日）
（7）審査で可決されましたら、学費ローンで申込みされた入学時納入金（入学金・授業料等）納入額を、お申込みの方に替わり、オリコより愛知産業大学へ立替払いさせていただきます。
（8）入学志願書提出後、学費ローン審査が不可となられた方は、愛知産業大学までご連絡下さい。

2．分納方法について

（1）通常分納方式
在学中より、予めご指定いただいた金額を分納する方式。ご利用金額の50%以内でボーナス月に増額して納付する事も出来ます。
（2）ステップアップ分納方式
入学後の一定期間は分納手数料のみ納付いただき、以降は通常分納方式に準じた分納方式です。

《ステップアップ分納方式イメージ》



《お支払い例・・・300,000円／月々分割額17,000円の場合》

	ステップアップ時返済額	月々返済額	最終月
ステップアップ分納	975円×12回	17,000円×18回	3,443円
通常分納	17,000円×18回		3,443円

※特修生の方で、ステップアップ払いをご選択された場合、特修生の課程が終了した翌月から元金部分のご返済が開始となります。

3．商品の内容

（1）ご利用いただける方：愛知産業大学（正科生、特修生）に進学する志願者ご本人様（但し、志願者ご本人様が未成年の場合は保護者様）
（2）ご利用いただける学費：入学時納入金（入学金・授業料等）
（3）必要書類　　：合格通知書の写し、納付書の写し
（4）分納手数料率　　：実質年率4.4％（固定金利）

4．お申込方法

（1）WEBからのお申込の場合
パソコン、スマートフォンから以下のサイトよりお申込手続きすることができます。

＊ご留意点
お申込フォーム内に、【学籍番号】の項目があります。下記コード表をご参照の上、該当のコード番号を必ず入力下さい。

大学	学科	コード番号	大学	学科	コード番号
１年次入学	建築学科	001	３年次編入学	建築学科	003
特修生		005			

（2）お申込用紙（学費サポートプラン利用申込書）お取り寄せの場合
志願者ご本人様（但し、志願者ご本人様が未成年の場合は保護者様）にて、下記フリーダイヤルへ直接お電話下さい。

商品全般・お申込用紙に関するお問い合わせ先
株式会社オリエントコーポレーション　学費サポートデスク
フリーダイヤル：0120 - 517 - 325（受付時間　月～金　9：30～17：30／携帯電話可）
お申込URL　https://orico.jp/gakusapo/
学校コード：12157293　申込コード：8283

学費サポートプラン 学校検索サイト
学費サポートプラン 紹介動画

インターネット出願について

本学への出願はインターネット出願のみとなります。以下を確認の上、手続きしてください。
※「学生募集要項」も必ず確認してください

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows: Microsoft Edge（最新バージョン） GoogleChrome（最新バージョン） Firefox（最新バージョン）
	macOS　：Safari（最新バージョン）
スマートフォン タブレット	Android：11.0 以上（Android Chrome最新バージョン） iOS　　：14.0 以上（Safari最新バージョン）

※ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも、右記の設定を行ってください。・JavaScriptを有効にする。・Cookieを有効にする。

※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。
セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

※メールアドレスについて
ユーザー登録にはメールアドレスの入力が必要です。フリーメール（Gmail やYahoo! メールなど）や携帯電話などのアドレスをご使用いただけますが、携帯電話のアドレスをご登録いただく場合はドメイン（@asu.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。出願登録完了時、登録したメールアドレスに確認メールを送信します。
また、提出書類を確認後、書類不備や、入学許可証発送予定についてメールで連絡します。

■出願期間

入試区分	出願登録期間	入学時納入金 納入期限	必要書類郵送期限 （消印有効）
全入試区分	4月期生 2026年1月８日(木) ～ 2026年4月９日(木) 10月期生 2026年8月６日(木) ～ 2026年10月１日(木)	4月期生 2026年4月16日(木) 10月期生 2026年10月8日(木)	4月期生 2026年4月16日(木) 10月期生 2026年10月8日(木)

出願は所定の出願期間内に①出願登録②入学時納入金の支払い③必要書類の郵送の全てを行うことにより完了します。
①②③の内、一つでも不足していると出願の受付ができませんのでご注意ください。

STEP 1 出願に必要な書類などを準備

必要書類一覧

	提出書類		正科生 1年生	正科生 3年次編入学生	科目等 履修生	特修生
本学所定の書類	**志願票 ※1**		○	○	○	○
	科目等履修生履修登録票 ※2 科目等履修生は出願書類提出時に履修登録が必要。		×	×	○	×
	入金確認書 ※2 振込したことがわかる書類を貼付。 学費ローン利用者は利用会社にチェック、申込日を記入。		○	○	○	○
	写真台紙 ※2 インターネット出願サイトで写真データの登録ができない場合。 （志願票と写真台紙の2ヶ所に写真を貼ってください）		△	△	△	△
入学資格を証明する書類	**卒業証明書（卒業見込証明書）** 入学資格に該当する学校卒業（修了）者は全員提出。見込者は卒業後直ちに卒業（修了）証明書を提出すること。本学在籍記録のある者も、改めて提出すること。 **（卒業証書、証明書のコピーは不可）**	**中学校卒業証明書**	×	×	×	○
		高等学校、高等学校等の専攻科卒業証明書 ※高等学校卒業者でない場合は、入学資格２～７（P.33）に該当することを証明する書類。	○ いずれかの証明書	× ○ いずれかの証明書	○ いずれかの証明書	× ×
		大学・短大・専修学校・高等専門学校卒業証明書				×
	専修学校専門課程修了（３年次大学編入学資格）証明書（本学所定書式 ※2※3）					×
	高等学校卒業程度試験合格証明書・大検合格証明書 ※合格証書は不可			×		×
	本学特修生課程修了証明書			×	×	×
	在学期間証明書（退学証明書）および成績証明書 大学中退者で２年間以上の在籍、62単位以上の修得をもって３年次編入学資格とする者。休学歴のある者は、休学期間を明示したもの。		×	△	×	×
	戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）※発行３ヵ月以内のもの 入学に必要な証明書の姓名と現在の姓名が異なる者。		△	△	△	△
単位認定	**成績証明書およびシラバス（講義概要）…外国語文は和訳を添付。** 既修得個別単位認定を希望する者。シラバスは該当科目の写しでよい。（ただし履修年度が判るもの）３年次編入学単位認定のみの場合は不要。本学で修得した単位はシラバス不要。		△	△	×	×
その他	**学校長の推薦書** 専門高校入学選考で出願される者のみ提出。		△	×	×	×

出願書類は、簡易書留で郵送してください。

（確認事項）

- ○印は提出していただく書類です。
- △印は該当者のみ提出していただく書類です。
- ３年次編入学を希望する専修学校卒業（見込）の方は、「昭和51年の専修学校制度発足以来の修了者のうち、修業年限が２年以上であり、かつ総授業時間数が1,700時間以上であること」または「専門士の称号が授与されていること」が必要です。「専修学校専門課程修了（３年次編入学資格）証明書」発行の依頼をするときに、必ずその旨を伝え、受け取るときにもう一度そのことを確認してください。
- 本学が必要と認めた場合は、上表以外の書類の提出を求めることがあります。
- 戸籍個人事項証明書は、発行３カ月以内のものを提出してください。
- 原則卒業証明書ですが、成績証明書（単位修得証明書）により卒業が確認でき、卒業年月日が記入されていれば卒業証明書に替えられる場合があります。

※1 インターネット出願サイトからダウンロード
※2 ホームページよりダウンロード
※3 専修学校の卒業証明書に専門士の記載がない場合

STEP 2 アカウント作成、出願登録を行う

【アカウント作成】下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。

① 愛知産業大学通信教育部ホームページにアクセス。
②「インターネット出願」をクリックして出願ページを開きます。
③ Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
④ 利用規約に同意した後，メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
⑤ 入力したメールアドレス宛てに，仮登録メールが届きます。
⑥ 仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
⑦ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

【ログイン】下記手順に従ってログインし出願登録をしてください。

① Post@netのログイン画面でメールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
②「学校一覧」から「愛知産業大学」を検索してください。

【出願の流れ】

留意事項の確認 ⇒ 入試区分の選択 ⇒ 学科の選択 ⇒ 志願者情報（氏名・住所等）の入力※ ⇒ 出願内容の確認 ⇒ 入学時納入金の支払い ⇒ 必要書類の郵送

※志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。登録内容に誤りがあった場合は、再度出願登録せず出力した志願票に朱書きで訂正してください。
また登録時には**顔写真のアップロードが必要です。**JPEG形式で 100KB以上、3MBまでの画像データをご準備ください。

STEP 3 入学時納入金を支払う

出願する入学形態に合わせた授業料を以下口座に振り込みしてください。
振込完了後、振込んだことがわかるもの（ご利用明細、インターネットバンキングの場合、振込完了画面等）を入金確認書に添付し、その他の必要書類と併せて送付してください。

振込先

ゆうちょ銀行から振り込む場合
口座番号　00840-0-24977
名義人　愛知産業大学通信教育部

ゆうちょ銀行以外から振り込む場合
ゆうちょ銀行　〇八九店　(支店番号089)　当座　　口座番号　0024977
名義人　愛知産業大学通信教育部

1年次入学

学費内訳	金　額	備　考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料（年額）	280,000円	年間32単位登録
学生教育研究災害傷害保険料	130円	4年間有効
課題提出用ダンボールケース	350円	
合　計	330,480円	

1年次入学　シニア

学費内訳	金　額	備　考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料（年額）	280,000円	年間32単位登録
シニア奨学金 （授業料年額 10％相当額）	▲28,000円	
学生教育研究災害傷害保険料	130円	4年間有効
課題提出用ダンボールケース	350円	
合　計	302,480円	

3年次編入学

学費内訳	金　額	備　考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料（年額）	322,000円	年間36単位登録
学生教育研究災害傷害保険料	130円	2年間有効
課題提出用ダンボールケース	350円	
合　計	372,480円	

3年次編入学　シニア

学費内訳	金　額	備　考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料（年額）	322,000円	年間36単位登録
シニア奨学金 （授業料年額 10％相当額）	▲32,200円	
学生教育研究災害傷害保険料	130円	2年間有効
課題提出用ダンボールケース	350円	
合　計	340,280円	

科目等履修生

学費内訳	金　額	備　考
入学選考料	10,000円	
登録料	10,000円	
授業料（通信）	1科目 14,000円	7,000円×申込単位数
授業料（面接）	1科目 28,000円	14,000円×申込単位数
合　計	入学選考料・登録料・登録した科目の授業料の合計をお振込みください。	

特修生

学費内訳	金　額
入学選考料	10,000円
登録料	10,000円
授業料	112,000円
合　計	132,000円

STEP 4 出願書類を郵送する

【書類準備】 下記手順に従ってWeb入学志願票、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

①Post@netへログインし「出願内容一覧」より愛知産業大学通信教育部の「出願内容を確認」を選択し「Web入学志願票」、「封筒貼付用宛名シート」をクリックして、それぞれの PDFファイルをダウンロードします。
②①の PDFファイルはページの拡大・縮小はせずに A4で印刷してください。
③印刷した Web入学志願票とその他必要書類を同封して、市販の角２封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合、直接封筒に下記送付先を記入して下さい。
④郵便局窓口から簡易書留で郵送してください。
送付先
〒444-0005
愛知県岡崎市岡町原山12-5
愛知産業大学　通信教育部

要注意

STEP１～STEP４を、すべて期限内に完了することによって、出願が正式に受理されます。（出願登録・入学時納入金支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。）
※出願は、「出願期間」を十分に確認の上、余裕をもって行ってください。

出願後、２～３週間で、「入学選考結果」を発送いたします。発送スケジュールに関しましては、入学案内書の発送スケジュール（P.40）をご確認ください。

インターネット出願に関するQ&A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS 第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
〈例〉髙木→高木 山﨑→山崎（ローマ数字）Ⅲ→3
志願票印刷後、朱書きで訂正して提出してください。

Q ポップアップがブロックされて画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。インターネット出願サイトPost@netのポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスを登録いただくことを推奨します。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか?

A 出願登録後の内容の変更はできません。出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、愛知産業大学通信教育部（0564-48-8282）までご連絡ください。

交通案内など

◆交通案内

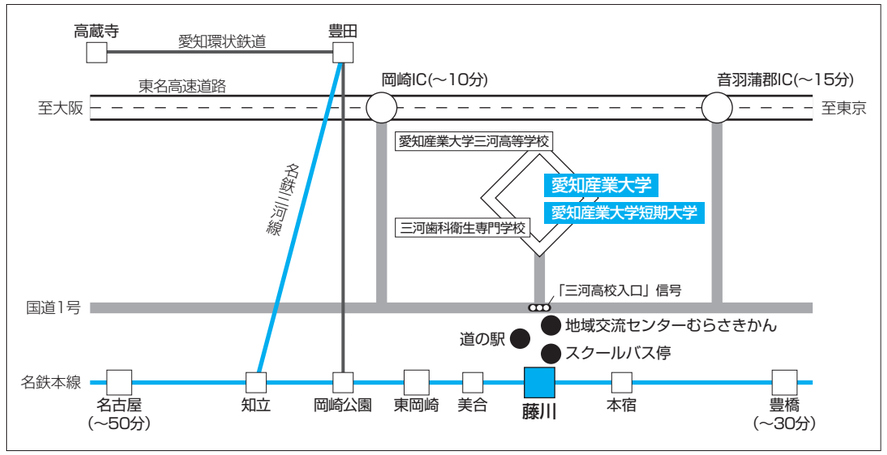
■公共交通機関利用の場合

名鉄本線「藤川」駅前の本学バスターミナルよりスクールバスで約３分

・名古屋方面からの場合（名古屋から約50分）
名鉄本線「**名鉄名古屋**」駅（豊橋行／特急・急行）→「**東岡崎**」駅乗換（伊奈方面行／準急、普通）→「**藤川**」駅下車
・豊橋方面からの場合（豊橋から約30分）
名鉄本線「**豊橋**」駅（名鉄岐阜行／急行）→「**本宿**」駅乗換（東岡崎方面行／準急、普通）→「**藤川**」駅下車

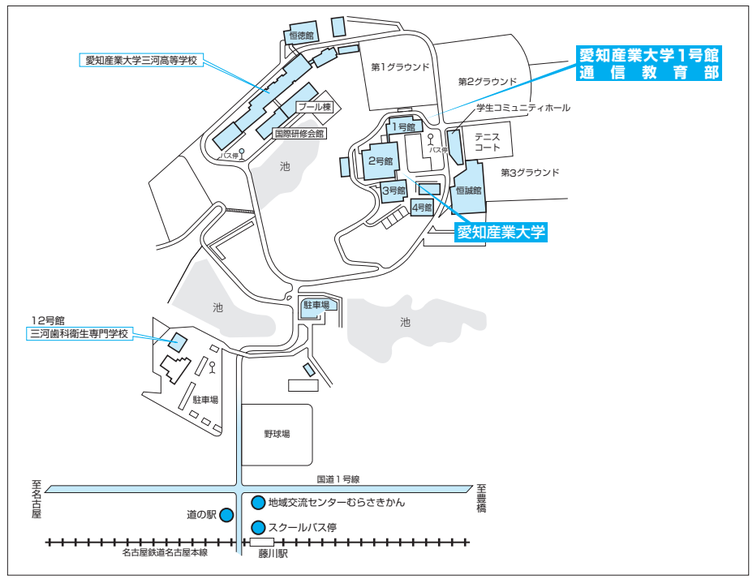
■自動車利用の場合

・名古屋方面からの場合
東名高速道路「**岡崎**」I.C.から豊橋方面へ約4km（約10分）国道1号線沿線「**三河高校入口**」信号左折
・豊橋方面からの場合
東名高速道路「**音羽蒲郡**」I.C.から名古屋方面へ約8km（約15分）国道1号線沿線「**三河高校入口**」信号右折

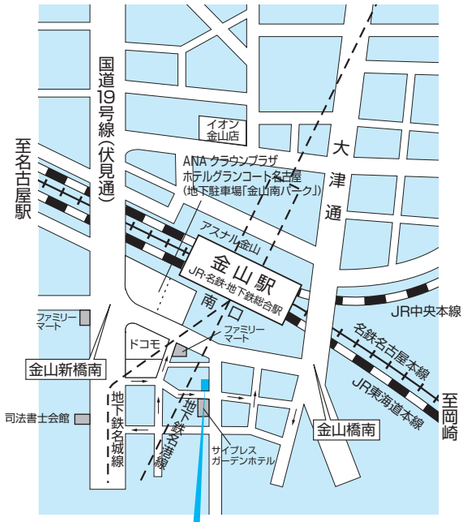


◆通信教育部事務室案内

通信教育部事務室は「愛知産業大学1号館」内にあります。



◆「名古屋サテライト会場」付近案内図



愛知産業大学名古屋サテライト

名古屋市熱田区金山町1-6-9

◆「東京スクーリング会場」付近案内図

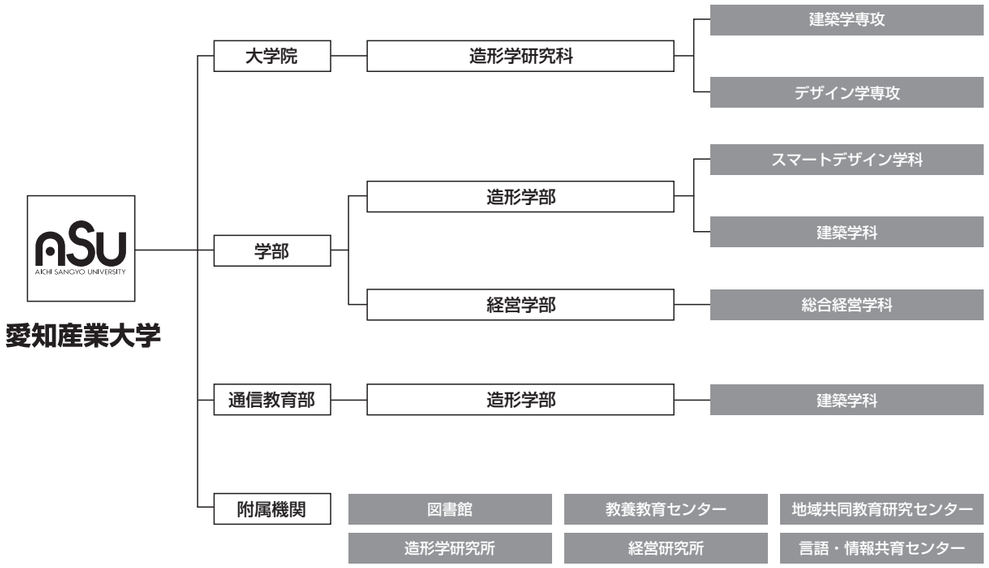
愛知産業大学東京スクーリング会場

東京都港区芝2-29-13　キンレイビル4F～6F

●JR山手線田町駅三田口（西口）より徒歩10分
（東京駅から山手線品川、渋谷方面7分
※品川駅から田町駅までJRで4分）

●都営三田線・浅草線三田駅より徒歩7分

◆教育研究組織



個人情報の利用目的

本学は、学生の個人情報を学生の教育、指導及び学生支援に必要な業務を遂行するために保有・利用しています。（下記の利用目的）
また、卒業後に本学からの連絡、各種証明書の交付のために保有・利用することがあります。

利用目的

1. 本学又は本学組織が主催する行事のため（オリエンテーション、卒業式等）
2. 学生証・受講証作成、履修登録、履修名簿作成、スクーリングの実施、試験の実施、成績管理、進級・卒業判定、証明書作成、学位・称号授与、課外教育活動、短期海外留学、国際交流等本学における教育活動を行うため
3. 休学・復学・退学手続、転学部・転学科・再入学手続等学籍管理のため
4. 教材・補助教材・各種証明書・成績通知・履修状況通知等の配送のため
5. 学生に対する本学のオンラインサービスによる教育支援、図書館利用等、本学組織や本学施設運営に必要な業務を行うため
6. 学内外の表彰、奨学生の選考等、学内選考に必要な業務を行うため
7. 学納金等の請求、入金管理、督促等に必要な業務を行うため
8. 入学試験（選考）の実施、判定、結果通知等の入学試験に関る業務のため
9. 官公庁等の求めに応じ、又は官公庁等への提供が必要な場合に、個人情報を統計的に処理するため
10. その他教育上、業務上必要な書類の郵送、又は電話、電子メール等での連絡のため
11. その他校友会入会案内、学生総合保険加入のため

上記の利用目的について特段の申し出や意思表示がない場合は、本人の同意を得たものとして取り扱いますが、本人の申し出により同意の有無を変更することは可能です。

個人情報に関するお問い合わせ

通信教育部　事務室
TEL：0564-48-8282
FAX：0564-48-8270

建学の精神

豊かな知性と誠実な心を持ち
社会に貢献できる人材を育成する

私たち学校法人愛知産業大学は「社会に貢献できる人材」の育成を教育の基本理念としています。
「社会に貢献できる人材を育成する」という教育の基本理念を遂行するために、「豊かな知性を持つ人材の育成」及び
「誠実な心を持つ人材の育成」を教育方針とした教育活動を行います。

● ASU GROUP

愛知産業大学

愛知県岡崎市岡町原山12-5
TEL 0564-48-4511

大学院
- 造形学研究科 建築学専攻／デザイン学専攻

学部
- 造形学部 建築学科／スマートデザイン学科
- 経営学部 総合経営学科
- 通信教育部 造形学部 建築学科

愛知産業大学短期大学

愛知県岡崎市岡町原山12-5
TEL 0564-48-8282
- 通信教育部 国際コミュニケーション学科／専攻科

ELICビジネス&公務員専門学校

名古屋市熱田区新尾頭1-12-10
TEL 052-683-0035

- ITスキル科
- 公務員科
- 短期公務員科

名古屋たちばな高等学校

名古屋市中区伊勢山1-2-29
TEL 052-322-1911

- ［全日制］
  機械科・電気科・電子科・普通科
- ［通信制］
  普通科・機械科・電気科
  単位制普通科

三河歯科衛生専門学校

愛知県岡崎市岡町原山12-130
TEL 0564-48-6680

- 歯科衛生士科

愛知産業大学三河高等学校

愛知県岡崎市岡町原山12-10
TEL 0564-48-5211

- ［全日制］
  普通科・電気科・情報処理科
- ［通信制］
  普通科・商業科
  単位制普通科

名古屋美容専門学校

名古屋市熱田区金山町1-8-10
TEL 052-678-3911

- 美容学科

島田幼稚園

名古屋市天白区島田黒石507番地
TEL 052-802-5256

あすを夢みる
アイサン通教

ASU AICHI SANGYO UNIVERSITY 愛知産業大学 通信教育部
〒444-0005　愛知県岡崎市岡町原山12-5（愛知産業大学【1号館】）
TEL:0564-48-8282　FAX:0564-48-8270　E-Mail:info-tsukyo@asu.ac.jp

Web　www.asu.ac.jp/tsukyo/　アイサン通教
Facebook　https://www.facebook.com/asutken/
note　https://note.com/asut_ken

Web　Facebook　note